

令和5年5月30日

お知らせ

公益社団法人 京都市観光協会 (DMO KYOTO)  
公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー

## 京都市観光協会データ月報（2023年4月およびゴールデンウィーク）について

このたび、京都市観光協会データ月報（2023年4月）をとりまとめましたのでお知らせします。今回のホテル統計の対象施設数は110軒、旅館統計の対象施設数は27軒です。

### 4月の調査結果のポイント

#### ホテル統計

#### **イースター休暇ともなう欧米諸国からの需要を背景に、稼働率78.9%と3月から横ばいで推移**

京都市内主要ホテル110施設における2023年4月の客室稼働率は78.9%となった。前月（3月）の78.0%からは0.9ポイント増、前年同月の45.8%からは33.1ポイント増となった。入国制限緩和以降のインバウンドの回復基調に加え、4月は欧米諸国からの観光需要が高まるイースター休暇（4/7～4/10）があったため、2か月連続で80%に迫る高い稼働率となった。ただし、今年は桜の開花時期が例年より早く、3月下旬には見頃を迎えたため、4月における日本人の花見需要が減少したことや、中国本土からの需要回復が遅れていることから、コロナ禍前である2019年同月の89.9%には届かなかった（P9,P13）。

#### **日本人延べ宿泊数の2019年同月比は、コロナ禍前からの対象施設のみで比較すると2.1%減**

日本人延べ宿泊数は367,824泊となり、前月（3月）の522,599泊から29.6%減となった。調査対象施設数の変化を考慮しない場合、前年同月比は8.7%減、2019年同月比は50.0%増となった。コロナ禍前からの調査対象かつ開業済みであった施設のみ（44施設）で比較すると、前年同月比は9.4%減、2019年同月比は2.1%減となった。例年よりも桜の開花が早かったことで、4月における花見を目的にした宿泊需要がやや減少したと考えられる（P9）。

#### **外国人比率は前月から大幅に上昇し、2019年10月以来、3年半ぶりに50%を超える高水準となった**

外国人延べ宿泊数は451,966泊となり、前月（3月）の313,203泊から44.3%増となった。調査対象施設数の変化を考慮しない場合、2019年同月比は22.9%増となった。コロナ禍前からの調査対象かつ開業済みであった施設のみ（44施設）で比較すると、前月比は51.9%増、2019年同月比は21.1%減となった。

総延べ宿泊者数に占める外国人比率は55.1%と前月（3月）37.5%から大幅に上昇し、2019年10月以来、3年半ぶりに50%を超える水準となった（P9）。

#### **昨秋からの入国規制緩和を受け、イースター休暇を利用した欧米方面からの宿泊者の割合が高まった**

外国人延べ宿泊数の国・地域別構成比で見ると、アメリカが23.0%と最も多く、次いで台湾が8.7%、オーストラリアが6.8%となった。前月（3月）に続いて、欧米の割合が多くなった。昨秋からの入国規制緩和を受け、桜の鑑賞を目的とした訪日旅行や、イースター休暇を利用した訪日旅行を計画してきた欧米方面からの宿泊需要が顕在化したものと考えられる。コロナ禍前からの調査対象かつ開業済みであった施設（44施設）における、国・地域別での延べ宿泊数の2019年同月比は、台湾などで増加が目立った（P14）。

#### **平均客室単価は約3年半ぶりに2万円を超える水準となったが、客室収益指数は2019年同月を下回った**

平均客室単価は22,451円となり、前年同月の14,237円からは57.7%増、2019年同月の22,341円からは0.5%増となった。客室収益指数（平均客室単価に客室稼働率を乗じた指標で、1室あたりの売上高に相当する）は17,714円となり、前年同月の6,521円から171.7%増、2019年同月の20,085円からは11.8%減となった。平均客室単価は、2019年11月以来、約3年半ぶりに2万円を超えた。一方で、客室稼働率がコロナ禍前の水準にまで回復しきっていないため、客室収益指数は2019年同月の水準を下回った（P16,17）。

## 旅館統計

### **旅館の客室稼働率は 65.8%となり前月から上昇も、2019 年当時の水準には満たない**

市内主要旅館 27 施設における 4 月の稼働率は 65.8%となり、前月（3 月）の 55.8%から 10.0 ポイント増、前年同月の 30.4%から 35.4 ポイント増、コロナ禍前である 2019 年同月の 79.2%から 13.4 ポイント減となった。インバウンドの回復や修学旅行の再開などにより前年の水準を上回ったが、桜の開花が早まった影響で、日本人の宿泊需要がやや減少したことから、2019 年当時の水準には満たなかった（P19）。

## 市場環境全般

### **今年は桜の開花時期が早まったことで「行こう指数」が前月から減少も、2019 年平均値を上回り続けている**

日本人による京都観光への訪問意向「行こう指数」の 2023 年 4 月の値は 132.6（2019 年の平均値を 100 とした場合）となり、前月（3 月）の 152.1 から減少。今年は桜の開花時期が早まったことで桜スポットの検索量などが減ったため「行こう指数」も下落したものの、2019 年当時の水準を上回る状況が続いている（P24）。

### **京都市内における宿泊施設の施設数は前年同月比 3.6%減、客室数は前年同月比 0.6%減となった**

2023 年 4 月末時点での京都市内における営業許可を受けた宿泊施設の施設数は、16 軒開業、23 軒廃業、差し引き 7 軒減少して、3,437 軒となり、前年同月の 3,565 軒からは 3.6%の減少となった。総客室数（推計）は 58,241 室となり、前年同月の 58,584 室から 0.6%の減少となった（P26）。

### **日帰り客を含めた市内の日本人来街者指数は、2019 年当時と同水準となった**

2023 年 4 月の来街者指数は 112.4（2019 年の平均値を 100 とした場合）となり、前年同月の 87.9 を 24.5 ポイント上回った。また、コロナ禍前である 2019 年同月と同水準となった（P27）。

### **市内 4 百貨店の免税売上額は 15.3 億円と前月から増加した**

2023 年 4 月の市内 4 百貨店における免税売上額は 15.3 億円と前月（3 月）の 11.3 億円から増加した。コロナ禍前である 2019 年 4 月（19.9 億円）からは 23.5%減となった。4 月の総売上額 177.2 億円に占める免税売上額の割合は 8.6%で、2019 年同月の 10.9%を 2.3 ポイント下回った（P29）。

### **観光案内所の相談者数は 2019 年同月比で 46.5%減となり、客室稼働率等と比べると回復していない**

2023 年 4 月の相談者数は前月（3 月）から 9.7%減となった。2019 年同月比では 46.5%減に留まっており、客室稼働率等と比べると回復していない。コロナ禍や情報通信技術の発達にともなって旅行者の情報収集方法が変化しつつあることで、今後も観光案内所を利用する人数はコロナ禍前の水準にまでは回復しない可能性がある（P30）。

## 今後の見通し

### **秋頃まで客室稼働率は 70%前後で推移し、コロナ禍前の水準に達するには時間がかかる見込み**

4 月時点の今後の客室稼働率の予測値は、5 月が 72.2%、6 月が 72.3%、7 月が 68.9%と見込まれ、当面は 70%前後の稼働率で推移する見込みである。コロナ禍前の同時期の稼働率は、2019 年 5 月 83.1%、2019 年 6 月 79.8%、2019 年 7 月 77.1%と 80%前後で推移していた。中国本土からの需要の回復が遅れていることで、概ね 10 ポイント程度下回る状況が続くと考えられる。

なお、現時点では、中国からの訪日団体旅行は解禁されていない。日中間の定期航空路線は徐々に回復しつつも限定的であるため、中国本土からの需要の回復の見通しは不透明である。しかしながら、秋の紅葉シーズンに向けて、業界においては人手不足を解消しつつ、より質の高い体験を提供できる体制や環境整備に注力していく必要がある（P13）。

# 2023年ゴールデンウィークの宿泊状況について

## 臨時調査結果のポイント

### 京都市内主要ホテルにおける本年GWの客室稼働率は72.6%となり、前年同期の71.6%を上回った

調査に対して回答協力を得られた施設における、2023年ゴールデンウィーク期間（連休前日から連休最終日の前日）の客室稼働率は平均で72.6%（回答施設数11～26軒）となった。前年同期の71.6%（回答施設数34～35軒）を若干上回った。ただし、前年とは曜日巡りが異なることには留意が必要である。

なお、2023/3/24（金）～4/1（土）の平均客室稼働率は91.2%（回答施設数29～30軒）であり、桜の開花シーズンの方がゴールデンウィークよりも稼働率は高かった。今年のゴールデンウィークは雨天の予報が続いたことで、連休中日の平日に休暇を取得する人も少なく、旅行需要が伸び悩んだものと考えられる。

### 連日90%前後の高稼働であったコロナ禍前のGWと比較すると、2023年の稼働率は依然として低い

2019年のゴールデンウィークの平均客室稼働率は95.0%、2018年は92.4%であった。2019年は元号の改元に伴う10連休であったため例外とし、例年通りの長期休暇であった2018年と比較すると、2023年の同期間の客室稼働率とは19.8ポイントの差があった。依然として中国本土からの団体旅行が許可されておらず、中国の連休である労働節に伴う訪日需要が発生しなかったことが要因として考えられる。

	2023年			2022年			前年差	2018年差
	曜日	客室稼働率	施設数	曜日	客室稼働率	施設数		
4/28	金	63.2%	26	木	47.2%	35	△ 16.0 pts	▼ 30.4 pts
4/29	土	77.6%	26	祝	68.2%	35	△ 9.4 pts	▼ 19.1 pts
4/30	日	68.5%	26	土	73.3%	35	▼ 4.8 pts	▼ 20.6 pts
5/1	月	69.5%	20	日	63.7%	35	△ 5.8 pts	▼ 22.3 pts
5/2	火	71.5%	17	月	73.7%	34	▼ 2.2 pts	▼ 17.5 pts
5/3	祝	88.5%	16	祝	93.0%	34	▼ 4.5 pts	▼ 10.6 pts
5/4	祝	87.9%	14	祝	82.3%	34	△ 5.6 pts	▼ 11.3 pts
5/5	祝	71.1%	11	祝	集計対象外		対象外	▼ 9.7 pts
5/6	土	55.2%	11	金	集計対象外		対象外	対象外
平均		72.6%			71.6%		△ 0.9pts	▼ 19.8 pts

	2019年			2018年		
	曜日	客室稼働率	施設数	曜日	客室稼働率	施設数
4/28	日	98.7%	34	土	93.6%	34
4/29	祝	98.7%	34	日	96.7%	34
4/30	祝	99.0%	34	祝	89.1%	34
5/1	祝	98.9%	34	火	91.8%	34
5/2	祝	99.0%	34	水	89.0%	34
5/3	祝	98.4%	34	祝	99.1%	34
5/4	土	95.5%	34	祝	99.2%	34
5/5	日	72.1%	34	祝	80.8%	34
5/6	代休	調査対象外		日	調査対象外	
平均		95.0%			92.4%	

出所) 2018年のデータは、「京都市観光協会データ月報/臨時(2019年GW)について～ゴールデンウィーク期間における京都34ホテル宿泊状況調査結果～」(2019年5月14日発表)から引用

注) 2023年の調査では対象期間を連休前日から連休最終日の前日(4/28～5/6)としているが、2018年のデータの引用元となった調査の対象期間は4/27～5/5であったため、今回の調査と期間が重なる4/28～5/5の8日間と比較している。

参考：新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言等の期間

時期	京都	東京	海外渡航規制など	
2020年	1月			
	2月		中国人の入国を禁止 2/6～	
	3月		外国人の入国を原則禁止 3/19～	
	4月	緊急事態宣言（1回目）4/16～5/21	緊急事態宣言（1回目）4/7～5/25	
	5月			
	6月	他府県への移動自粛 5/22～6/19	他府県への移動自粛 5/26～6/19	
	7月			
	8月	GoToトラベル キャンペーン 7/22～12/27		
	9月			
	10月		GoToトラベルキャンペーン 10/1～12/27 ※東京が目的地 12/18～12/27一時停止	
	11月		もっとTokyoTokyo 10/23～11/28	一部地域の外国人のビジネス往来を解禁 11/1～
	12月			すべての国からの外国人の新規入国を原則停止 12/28～
2021年	1月	緊急事態宣言（2回目）1/14～2/28	緊急事態宣言（2回目）1/8～3/21	
	2月			
	3月			
	4月	まん延防止等重点措置 4/12～4/24	まん延防止等重点措置 4/12～4/24	
	5月	緊急事態宣言（3回目）4/25～6/20	緊急事態宣言（3回目）4/25～6/20	
	6月			
	7月	まん延防止等重点措置 6/21～7/11	まん延防止等重点措置 6/21～7/11	
	8月	まん延防止等重点措置 8/2～8/19	緊急事態宣言（4回目）7/12～9/30	
	9月	緊急事態宣言（4回目）8/20～9/30		
	10月			
	11月	きょうと魅力再発見旅プロジェクト 10/22～2/1 ※1/4～近隣府県民に拡大 ※1/12～近隣府県民、順次新規予約停止 ※1/26～京都府民の予約停止	KYOTOagain! 11/1～12/31	外国人の新規入国を条件付きで解禁 11/8～
	12月			外国人の新規入国を原則停止 11/30～
2022年	1月			
	2月	まん延防止等重点措置 1/27～3/21	平日京都キャンペーン 1/17～2/28	まん延防止等重点措置 1/21～3/21
	3月			観光目的以外の外国人の新規入国を容認 日本人を含む入国上限 1日5,000人に 3/1～
	4月	きょうと魅力再発見旅プロジェクト 3/22～10/10 ※GW（4/30～5/8）を除く ※6/1～近隣府県民に拡大（奈良県民除く） ※7/1～奈良県民に拡大 ※7/15～9/11大阪府民は対象外 ※9/12～大阪府民に拡大		
	5月			
	6月			もっとTokyo 6/10～7/31
	7月			入国上限 1日20,000人に 6/1～ 添乗員付きパッケージツアー客の受入再開 6/10～
	8月		京都「にち・とま」キャン ペン 8月お盆明け～10月	
	9月			もっとTokyo 9/1～ ※年末年始・GWを除く
	10月	全国旅行支援（京都） 10/11～12/27	全国旅行支援（東京） 10/20～12/27	入国上限 1日5万人に 添乗員なしのパッケージツアー受入など 9/7～
	11月			入国上限 撤廃 個人旅行者の入国解禁など 10/11～
	12月			
2023年	1月	全国旅行支援（京都） 1/10～6/30 ※GW期間を除く	全国旅行支援（東京） 1/10～6/30 ※GW期間を除く	
	2月			
	3月			
	4月			
	5月			水際対策 終了 ワクチン証明書等の提出不要に 4/29～
	6月			

出所) 京都市 HP、東京都 HP、GoTo トラベル HP、きょうと魅力再発見旅プロジェクト HP、ただいま東京プラス HP等を参考に京都市観光協会で作成

<b>調査概要</b> .....	<b>6</b>
(1) 全体概要.....	6
(2) 調査対象.....	6
(3) 分析数値.....	6
(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて.....	6
(5) データ分析用ダッシュボードの提供について.....	7
(6) その他.....	8
<b>ホテル統計</b> .....	<b>9</b>
(1) 主要指標の一覧.....	9
(2) 延べ宿泊数 前年同月比・2019年同月比の推移.....	11
(3) 客室稼働率・外国人比率の推移.....	13
(4) 国・地域別の延べ宿泊数 構成比.....	14
(5) 国・地域別の延べ宿泊数 前年同月比・2019年同月比（単位 %）.....	14
(6) 外国人宿泊者実人数、訪日外国人の前月比、2019年同月.....	15
(7) 平均客室単価および客室収益指数.....	16
7-1. 調査対象施設の一部における主要経営指標.....	16
7-2. 平均客室単価の2019年同月比推移と為替の影響.....	17
7-3. 2023年4月の主要都市別主要経営指標（出典：STR）.....	17
<b>旅館統計</b> .....	<b>19</b>
(1) 主要指標の一覧.....	19
(2) 稼働率の推移、延べ宿泊数の前年同月比・2019年同月比の推移、外国人比率の推移.....	20
(3) 月20日以上休業した施設の割合.....	21
<b>市場環境全般</b> .....	<b>22</b>
(1) 宿泊予約サイトにおける12週間先までの客室販売価格の推移.....	22
(2) 京都観光意向指数（通称：行こう指数）.....	24
2-1. 日本人の訪問意向.....	24
2-2. 外国人の国際旅行意向.....	25
(3) 京都市内の宿泊施設数・客室の推移.....	26
(4) ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況.....	27
4-1. 市内の日本人来街者数の実績.....	27
4-2. 年代別の分布.....	28
(5) 京都市内4百貨店における免税売上げ.....	29
(6) 京都総合観光案内所（京なび）利用者数 ※JR京都駅ビル2階.....	30
(7) 為替レートの推移.....	31
京都110ホテル宿泊状況調査結果 集計表（2023年4月）.....	32

(1) 全体概要

- 京都市内における日本人および外国人の宿泊状況等をタイムリーに把握できるよう、平成 26 年（2014 年）4 月以降、京都市内の主な宿泊施設の協力を得て、国・地域別の調査（「実人数」「延べ泊数」「延べ部屋数」）を毎月実施。※全国で唯一の取組（京都市観光協会調べ）。
- なお、本調査では、ビジネス、観光を問わず、日本国籍以外のパスポートを有する人すべてを「外国人」として定義しています。

(2) 調査対象

2023 年 4 月時点	ホテル		旅館	
	施設数	客室数	施設数	客室数
調査対象	110	19,185	27	691
市内全体※1	278	36,940	367	5,311
カバー率	39.6%	51.9%	7.4%	13.0%

- ※1 平成 30 年の旅館業法改正にともないホテル・旅館の区分が廃止されたため、市内全体におけるホテルの施設数および客室数は、区分が廃止される直前までの旅館の数値に変動が無いものと仮定して算出している。
- ※2 前年と本年では対象施設数が異なる場合があるため、今回発表する前年の数値は昨年発表値と異なる。
- ※3 P17 の客室収益指数 (RevPAR) 等の数値は、ホテルデータサービス会社 STR（本社：イギリス・ロンドン）からの提供によるもので、上記ホテル施設数とは対象が一部異なる。

(3) 分析数値

「販売可能客室数」…日々販売されている客室数の月間累積値を示す。

例) 100 部屋を有する施設にて、20 室が改装工事中、80 室を 30 日間販売していた場合  
 販売可能客室数：80 室×30 日=2,400 室

「客室稼働率」… 「販売可能客室数」における「稼働客室数」の割合

「外国人比率」… 「総延べ人数」における「外国人延べ人数」の割合

「構成比」… 「外国人延べ人数」における「各国・地域の延べ人数」の割合

「伸率」… 「前年の各国・地域の延べ人数」に対する「本年の各国・地域の延べ人数」の伸率

(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて

調査対象期間（2023 年 4 月 1 日～4 月 30 日）中、対象施設が臨時的に休業した場合は、通常営業していた期間のみを対象にして客室稼働率を算出します。

例) 100 部屋を有する施設が、以下のように営業をしていた場合

- ① 4 月 1 日～10 日期間（10 日）は 100 室のまま通常営業し、利用のあった客室数は 200 室
- ② 4 月 11 日～20 日期間（10 日）は 50 室に絞って営業し、利用のあった客室数は 100 室
- ③ 4 月 21 日～30 日の期間（10 日）は休業

販売可能客室数：100 室×10 日（①期間）+ 50 室×10 日（②期間） = 1,500 室

客室稼働率：利用のあった客室数 300 室 ÷ 営業期間中の販売可能客室数 1,500 室 = 20%

調査対象施設における 2023 年 4 月の臨時休業状況

臨時休業日数	全日休業 (30 日間)	20 日以上 ～30 日未満	10 日以上 ～20 日未満	10 日未満	休業なし
ホテル施設数	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.9%)	109 (99.0%)
旅館施設数	1 (3.7%)	0 (0.0%)	1 (3.7%)	5 (18.5%)	20 (74.1%)

## (5) データ分析用ダッシュボードの提供について

これまでデータ月報で発表してきた各種データを、自由に分析・加工していただける機能（Tableau ダッシュボード）を、京都市観光協会ウェブサイト内にて提供しております。

<p>利用方法</p>	<p>京都市観光協会公式 HP  <a href="https://www.kyokanko.or.jp/dashboard">https://www.kyokanko.or.jp/dashboard</a>                  申込フォームより必要事項をご記入の上、ご利用ください</p> 
<p>利用可能なデータ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 延べ宿泊数、実宿泊客数、稼働客室数の 前年同月比の月次推移</li> <li>● 客室稼働率の月次推移</li> <li>● 1 部屋当たり宿泊客数、1 人当たり宿泊日数の月次推移</li> <li>● 国・地域別の延べ宿泊数の 前年同月比の月次推移</li> <li>● 平均客室単価および客室収益指数の月次推移</li> <li>● 行こう指数の月次推移</li> <li>● 市内開業済・開業予定の 宿泊施設の位置情報（Google マイマップ）</li> </ul>
<p>分析画面のイメージ</p>	 <p>京都観光データダッシュボード 延べ宿泊数</p> <p>このページでは、公益社団法人京都市観光協会および公益財団法人京都観光交流センターが保有する「京都市観光協会データ月報」に掲載しているデータをベースに、閲覧・加工可能な形式でご利用いただけます。データを引用いただく際には、必ず出典を明記いただくようお願いいたします。</p> <p>分析項目によっては、年月などの時点や、国籍・地域などで絞り込んだ表示切替を瞬時に行うことができます。</p> <p>Excel 形式等でダウンロードすることができ、用途に合わせて自由に分析、デザイン加工などをしていただくことができます。</p>

## (6) その他

- 京都市観光協会データ月報は、調査対象施設のみなさまのご協力、ならびに京都市観光協会会員および京都文化交流コンベンションビューロー賛助会員からの会費をもとに運営しております。
- 本資料の数値を引用する場合は、「出典：京都市観光協会データ月報」を明示してください。ただし、P17のSTRデータについては、STRの書面による許諾を伴わない再出版もしくは二次使用は固く禁じられています。報道・メディア媒体への掲載については、(公社)京都市観光協会(担当：堀江)までお問合せください。
- 各種数値は、データ提供元である宿泊施設等からの訂正等により、後日予告なく修正される場合があります。原則として、後から発表される数値を正しいものとして利用いただくようお願いいたします。
- 京都市全体の観光動向の把握については、ほぼすべての市内宿泊施設(旅館業法許可施設)を対象とする「京都観光総合調査」(京都市から年1回発表)が基本指標となります。当調査は、インバウンドマーケットの傾向を把握するための、京都市内の主な宿泊施設を対象とする標本調査であるため、その他ホテルや旅館、簡易宿所、いわゆる「民泊」等に宿泊した外国人客は含まれておらず、訪日外客数(日本全体)との比較等も参考分析という位置づけとなります。
- ご協力いただいている本調査対象ホテルには、エリア・客室数・ADRなどに分類集計したデータ、日毎稼働率の実績・予約データ(いずれも非公開)を毎月ご提供しております。調査参画をご希望の場合は、下記までお問合せください。

<本件に関する問い合わせ先>

公益社団法人京都市観光協会

TEL : 075-213-0070 e-mail : marketing@kyokanko.or.jp

担当 : 企画推進課 神田、堀江



## ホテル統計

### (1) 主要指標の一覧

指標	2023年 4月	2023年 3月	前月 伸率・差	2022年 4月	前年同月 伸率・差	2019年 4月	2019年 同月 伸率・差
調査・集計時点	2023年 4月	2023年 3月	—	2023年 4月	—	2020年 4月	—
調査対象施設数	110	111	—	110	—	54	—
販売可能客室数	575,537 室	599,216 室	▼ 4.0%	569,418 室	△ 1.1%	363,582 室	△58.3%
稼働客室数	454,098 室	467,452 室	▼ 2.9%	261,069 室	△73.9%	326,733 室	△39.0%
客室稼働率	78.9 %	78.0 %	△0.9pts	45.8 %	△33.1pts	89.9 %	▼11.0pts
日本人延べ宿泊数	367,824 泊	522,599 泊	▼29.6%	402,786 泊	▼ 8.7%	245,255 泊	△50.0%
外国人延べ宿泊数	451,966 泊	313,203 泊	△44.3%	3,653 泊	△12272.5%	367,809 泊	△22.9%
総延べ宿泊数	819,790 泊	835,802 泊	▼ 1.9%	406,439 泊	△101.7%	613,064 泊	△33.7%
外国人比率	55.1 %	37.5 %	△17.6pts	0.9 %	△54.2pts	60.0 %	▼4.9pts
1部屋当たり宿泊客数	1.81 人	1.79 人	△0.02 人	1.56 人	△0.25 人	1.88 人	▼0.07 人
1人当たり宿泊日数	2.05 泊	1.90 泊	△0.15 泊	1.58 泊	△0.47 泊	1.94 泊	△0.12 泊

注) 過去の調査回答数値に誤りがあった為、2019年の値は発表当時の値から訂正しております。また、集計過程で補正処理を行っている都合上、各種指標には小数点以下の端数が発生しており、伸率・差の値は上記の整数値で計算した場合と必ずしも一致しない場合があります。

### コロナ禍前からの調査対象かつ開業済みであった施設のみに絞った場合の主要指標

指標	2023年 4月	2023年 3月	前月 伸率・差	2022年 4月	前年同月 伸率・差	2019年 4月	2019年 同月 伸率・差
調査・集計時点	2023年 4月	2023年 3月	—	2023年 4月	—	2020年 4月	—
調査対象施設数	44	44	—	44	—	44	—
販売可能客室数	326,130 室	337,001 室	▼ 3.2%	325,839 室	△ 0.1%	319,062 室	△ 2.2%
稼働客室数	255,574 室	265,718 室	▼ 3.8%	152,867 室	△67.2%	286,755 室	▼10.9%
客室稼働率	78.4 %	78.8 %	▼0.4pts	46.9 %	△31.5pts	89.9 %	▼11.5pts
日本人延べ宿泊数	223,724 泊	310,617 泊	▼28.0%	246,933 泊	▼ 9.4%	228,411 泊	▼ 2.1%
外国人延べ宿泊数	246,874 泊	162,477 泊	△51.9%	1,844 泊	△13288.0%	312,843 泊	▼21.1%
総延べ宿泊数	470,598 泊	473,094 泊	▼ 0.5%	248,777 泊	△89.2%	541,254 泊	▼13.1%
外国人比率	52.5 %	34.3 %	△18.2pts	0.7 %	△51.8pts	57.8 %	▼5.3pts
1部屋当たり宿泊客数	1.84 人	1.78 人	△0.06 人	1.63 人	△0.21 人	1.89 人	▼0.05 人
1人当たり宿泊日数	2.02 泊	1.81 泊	△0.21 泊	1.56 泊	△0.47 泊	1.91 泊	△0.11 泊

注) 過去の調査回答数値に誤りがあった為、2019年の値は発表当時の値から訂正しております。また、集計過程で補正処理を行っている都合上、各種指標には小数点以下の端数が発生しており、伸率・差の値は上記の整数値で計算した場合と必ずしも一致しない場合があります。

【参考】京都市全体および日本全体との比較（単位 %）

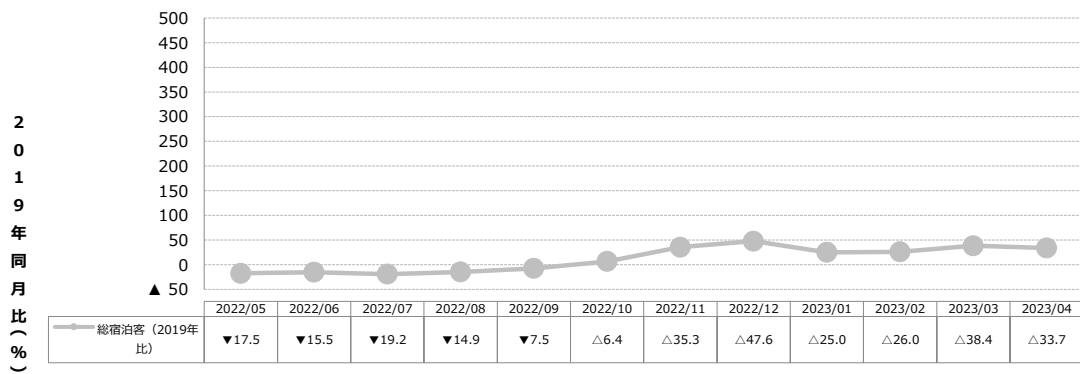
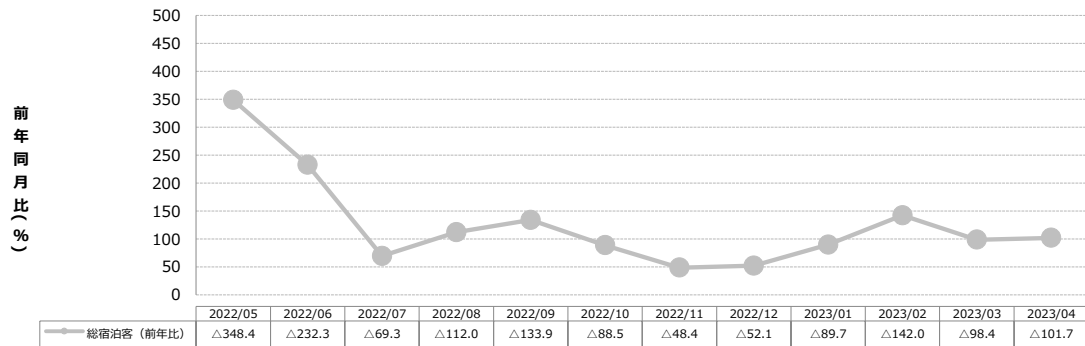
年	月	客室稼働率			延べ宿泊数 前年比			延べ宿泊数 外国人比率		
		ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体	ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体	ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体
2020	1	66.8	57.3	62.3	△6.0	△89.8	△11.1	49.9	43.9	22.5
	2	54.3	49.2	59.9	▼28.7	△27.8	▼14.0	28.5	28.3	13.0
	3	29.6	31.6	35.9	▼64.2	▼33.9	▼53.2	14.2	15.8	4.7
	4	6.1	6.6	17.2	▼94.8	▼89.8	▼80.9	4.2	4.2	2.1
	5	8.1	5.6	13.6	▼96.0	▼92.2	▼84.9	0.8	3.0	1.7
	6	14.6	14.1	24.8	▼86.8	▼76.7	▼68.9	0.7	2.4	1.3
	7	20.0	20.7	32.5	▼74.6	▼59.7	▼58.3	0.5	1.6	1.0
	8	23.4	22.1	34.7	▼70.2	▼53.4	▼58.6	0.4	1.0	0.8
	9	32.6	30.6	40.3	▼55.5	▼33.6	▼46.6	0.4	0.8	0.7
	10	40.6	38.1	48.5	▼41.4	▼26.3	▼35.2	0.4	0.9	0.8
	11	63.3	57.3	52.8	▼9.9	△8.6	▼30.5	0.6	1.2	1.3
	12	39.0	36.9	42.5	▼37.8	▼19.7	▼40.9	0.7	1.1	1.8
2021	1	13.4	14.4	26.2	▼79.2	▼77.3	▼59.9	1.6	2.2	2.6
	2	19.7	19.2	30.5	▼61.8	▼64.9	▼52.9	0.6	0.8	1.2
	3	31.4	32.1	40.2	△25.8	△2.4	△14.0	1.3	2.1	1.0
	4	21.1	20.9	35.8	△384.9	△228.3	△131.2	0.7	0.8	1.0
	5	14.0	13.5	30.1	△360.7	△194.4	△163.0	0.6	0.8	1.2
	6	19.7	18.4	32.4	△92.7	△42.7	△37.6	0.5	0.8	1.2
	7	30.1	28.7	43.4	△87.7	△46.4	△38.6	0.5	0.9	2.5
	8	26.6	25.2	40.5	△34.4	△9.2	△18.5	0.5	1.0	1.9
	9	27.1	24.2	35.2	▼13.1	▼30.5	▼13.8	0.5	0.6	1.2
	10	38.8	34.1	46.7	▼2.9	▼19.0	▼2.6	0.6	0.8	0.9
	11	58.9	55.4	54.1	△1.6	▼8.0	△5.4	0.5	0.7	0.9
	12	55.2	48.2	54.1	△55.6	△36.8	△40.0	0.4	0.7	0.8
2022	1	32.3	29.1	39.2	△187.2	△104.3	△64.5	0.4	0.6	0.8
	2	31.2	27.9	38.4	△99.0	△43.7	△32.0	0.4	0.6	0.9
	3	45.2	41.3	47.5	△54.0	△34.4	△22.6	0.6	1.1	1.0
	4	45.8	42.7	50.5	△161.1	△111.3	△49.9	0.9	1.0	1.6
	5	49.9	45.9	51.2	△348.4	△272.9	△79.4	1.2	1.6	1.8
	6	51.0	46.3	53.3	△232.3	△189.3	△75.9	1.7	1.5	1.8
	7	47.2	44.8	54.8	△69.3	△75.2	△33.2	2.4	2.1	1.7
	8	49.2	46.5	57.9	△112.0	△99.4	△53.2	3.5	2.4	1.5
	9	54.4	52.1	57.1	△134.0	△144.6	△75.7	3.9	3.1	2.1
	10	63.7	57.6	61.5	△88.5	△94.6	△40.2	13.7	10.4	4.8
	11	80.2	71.0	66.1	△48.4	△48.5	△26.8	18.3	17.3	8.3
	12	73.4	63.7	63.3	△138.0	△49.7	△20.3	24.7	22.5	12.8
2023	1	55.2	46.4	53.6	△89.7	△68.3	△38.9	30.8	26.8	15.3
	2	63.1	54.2	61.8	△142.0	△120.6	△76.7	26.4	25.4	14.4
	3	78.0	-	-	△98.4	-	-	37.5	-	-
	4	78.9	-	-	△101.7	-	-	55.1	-	-

注) 京都市全体および日本全体の値は、観光庁 宿泊旅行統計 2次速報値をもとに集計

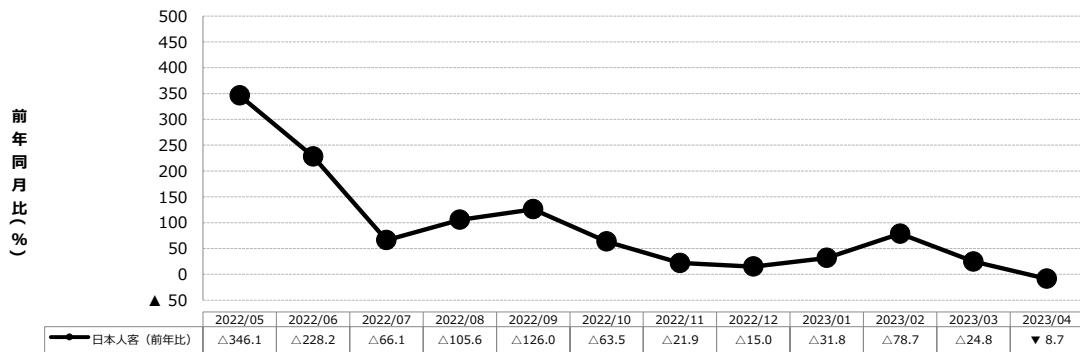
注) 過去の調査回答値に誤りがあった為、ホテル統計の各項目の値について発表当時の値から訂正しております

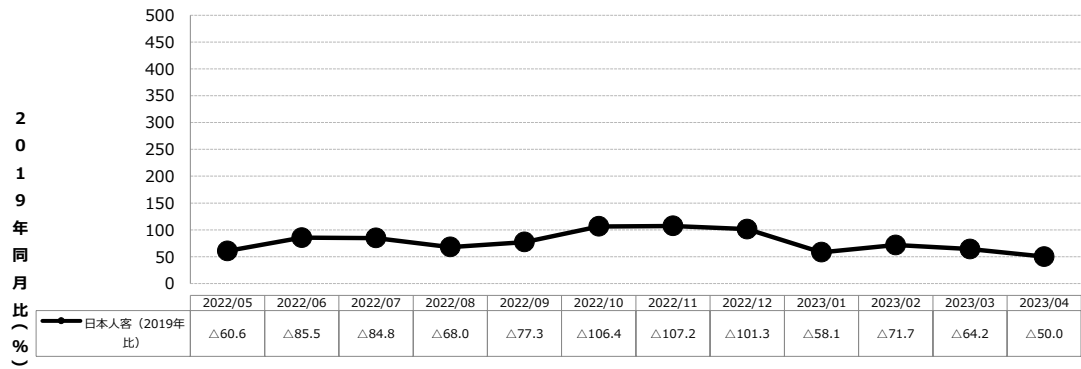
## (2) 延べ宿泊数 前年同月比・2019年同月比の推移

### 延べ宿泊数（総宿泊客）の前年同月比・2019年同月比

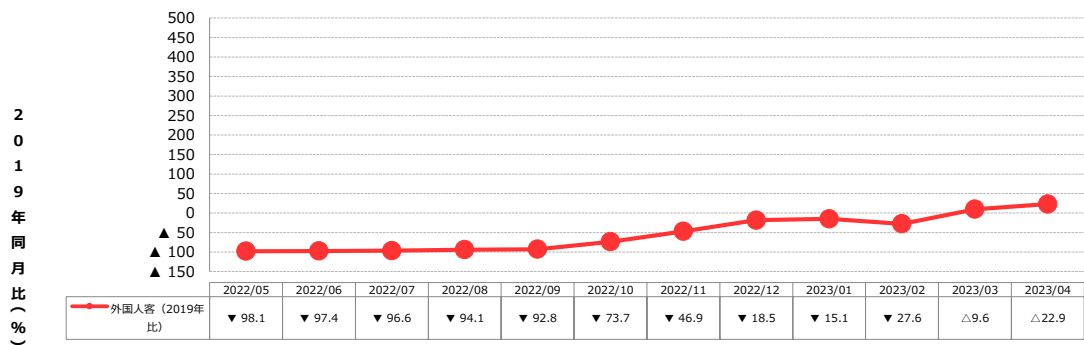
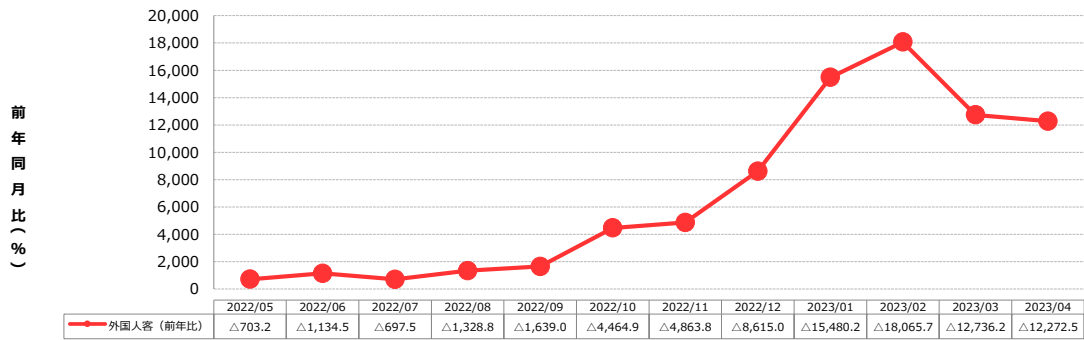


### 延べ宿泊数（日本人客）の前年同月比・2019年同月比



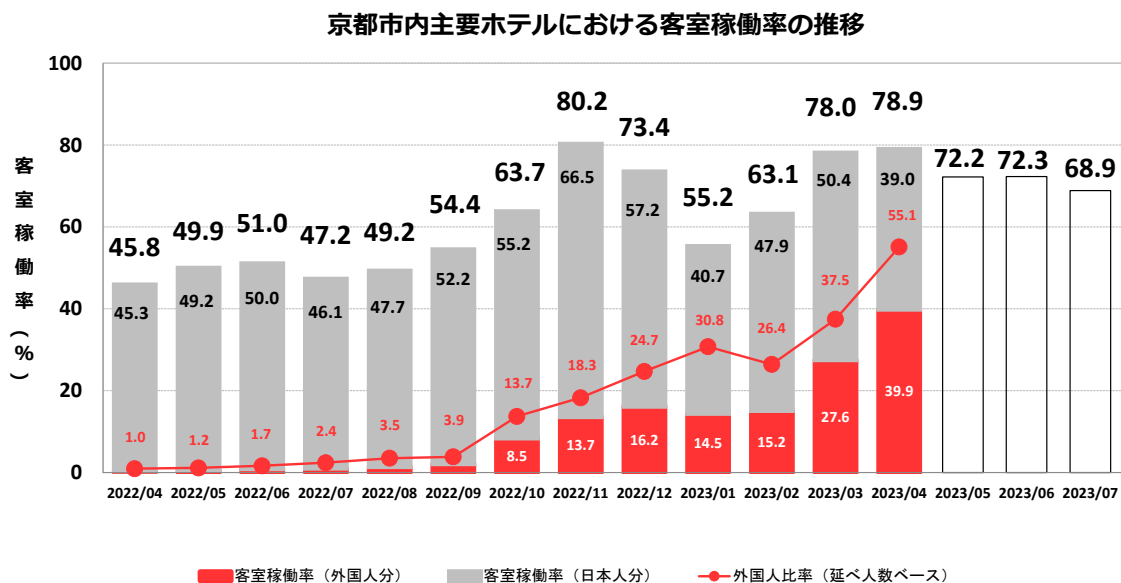


延べ宿泊数（外国人客）の前年同月比・2019年同月比



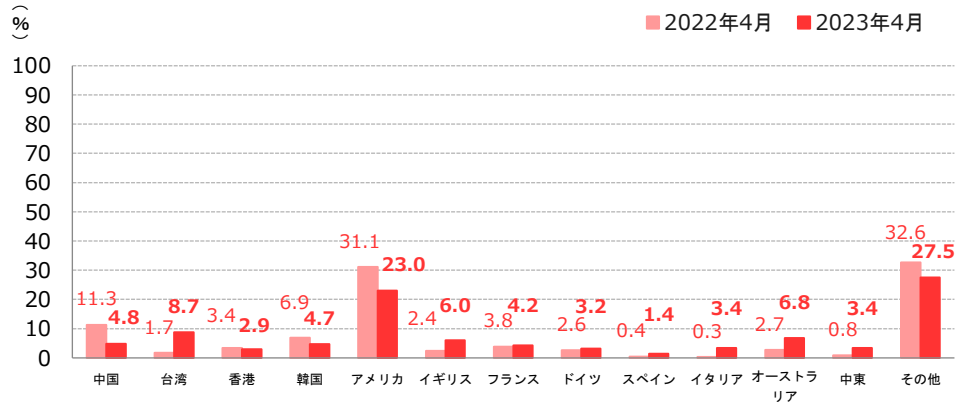
### (3) 客室稼働率・外国人比率の推移

- 京都市内主要ホテル 110 施設における 2023 年 4 月の客室稼働率は 78.9%となった。前月（3 月）の 78.0%からは 0.9 ポイント増、前年同月の 45.8%からは 33.1 ポイント増となった。入国制限緩和以降のインバウンドの回復基調に加え、4 月は欧米諸国からの観光需要が高まるイースター休暇（4/7～4/10）があったため、2 か月連続で 80%に迫る高い稼働率となった。ただし、今年は桜の開花時期が例年より早く、3 月下旬には見頃を迎えたため、4 月における日本人の花見需要が減少したことや、中国本土からの需要回復が遅れていることから、コロナ禍前である 2019 年同月の 89.9%には届かなかった。
- 外国人比率は 55.1%と前月（3 月）37.5%から大幅に上昇し、2019 年 10 月以来、3 年半ぶりに 50%を超える水準となった。
- 4 月時点の今後の客室稼働率の予測値は、5 月が 72.2%、6 月が 72.3%、7 月が 68.9%と見込まれ、当面は 70%前後の稼働率で推移する見込みである。コロナ禍前の同時期の稼働率は、2019 年 5 月 83.1%、2019 年 6 月 79.8%、2019 年 7 月 77.1%と 80%前後で推移していた。中国本土からの需要の回復が遅れていることで、概ね 10 ポイント程度下回る状況が続くと考えられる。  
 なお、現時点では、中国からの訪日団体旅行は解禁されていない。日中間の定期航空路線は徐々に回復しつつも限定的であるため、中国本土からの需要の回復の見通しは不透明である。しかしながら、秋の紅葉シーズンに向けて、業界においては人手不足を解消しつつ、より質の高い体験を提供できる体制や環境整備に注力していく必要がある。

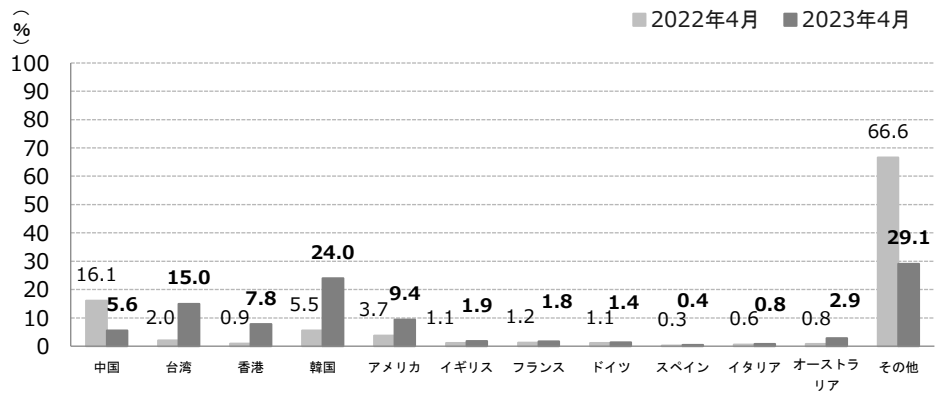


注) 客室稼働率の予測は、調査対象施設の一部における「1 か月後」「2 か月後」「3 か月後」の客室予約状況の前年比データを 2017 年から収集し、実際の客室稼働率と照らし合わせることで、予測モデルを作成して算出しています。

(4) 国・地域別の延べ宿泊数 構成比



【参考】 訪日外客数・構成比 (国・地域別) (実人数) 出典：日本政府観光局 (JNTO)



(5) 国・地域別の延べ宿泊数 前年同月比・2019 同月比 (単位 %)

	京都主要ホテル		京都主要ホテル (2019 年から調査対象施設のみ)		訪日外客 (JNTO)	
	前年同月比	2019 年同月比	前年同月比	2019 年同月比	前年同月比	2019 年同月比
中国	△ 5,177.0	▼ 66.7	△ 4,726.5	▼ 80.4	△ 383.5	▼ 85.1
台湾	△ 63,241.9	△ 123.8	△ 105,909.5	△ 40.9	△ 10,314.3	▼ 27.7
香港	△ 10,212.0	△ 58.0	△ 13,270.6	▼ 4.7	△ 11,653.8	▼ 21.6
韓国	△ 8,385.3	△ 123.2	△ 6,085.4	△ 4.8	△ 5,964.9	▼ 17.6
アメリカ	△ 9,033.9	△ 64.1	△ 9,388.6	△ 7.6	△ 3,436.5	△ 8.0
イギリス	△ 30,334.8	△ 11.8	△ 28,322.8	▼ 23.1	△ 2,181.3	▼ 18.0
フランス	△ 13,643.2	△ 6.6	△ 15,123.7	▼ 36.5	△ 1,923.5	▼ 25.2
ドイツ	△ 14,888.4	△ 21.8	△ 13,006.6	▼ 4.1	△ 1,612.5	▼ 1.5
スペイン	△ 42,713.3	▼ 42.3	△ 83,220.0	▼ 56.1	△ 1,975.0	▼ 40.1
イタリア	△ 127,025.0	▼ 18.8	△ 104,344.4	▼ 35.1	△ 1,850.0	▼ 35.2
オーストラリア	△ 30,755.0	△ 18.4	△ 58,163.0	▼ 26.9	△ 5,000.0	▼ 20.4
中東	△ 53,617.2	△ 28.4	△ 45,769.6	▼ 0.8	未発表	未発表

## (6) 外国人宿泊者実人数、訪日外国人の前月比、2019年同月

- 京都市内主要ホテル110施設における2023年4月の外国人宿泊客実人数は177,760人となり、前月(3月)の129,946人から36.8%増となった(ただし、調査対象施設が異なる為、比較には留意が必要である。また、本調査には日本在住外国人も含まれている)。
- JNTOが発表した訪日外国人数は約195万人と前月比で7.2%増となった。訪日外国人数と京都市内での外国人実宿泊者数の前月比を比較すると、京都市内での増加率が顕著であり、4月は京都滞在が選ばれやすい状況にあったといえる。

### 外国人宿泊者数(実人数)、訪日外国人数の比較

	調査施設数	外国人宿泊客 実人数	前月比	2019年	訪日外国人数 (JNTO)	前月比	2019年
				同月比			同月比
2022 4月	108	1,658	6.4%	-98.9%	139,500	111.0%	-95.2%
2022 5月	109	2,313	39.5%	-98.1%	147,000	5.4%	-94.7%
2022 6月	108	2,848	23.1%	-98.0%	120,400	-18.1%	-95.8%
2022 7月	111	4,476	57.2%	-96.9%	144,500	20.0%	-95.2%
2022 8月	111	4,574	2.2%	-96.5%	169,800	17.5%	-93.3%
2022 9月	114	6,841	49.6%	-94.4%	206,500	21.6%	-90.9%
2022 10月	116	29,772	335.2%	-79.1%	498,600	141.5%	-80.0%
2022 11月	112	52,220	75.4%	-53.5%	934,500	87.4%	-61.7%
2022 12月	115	71,508	36.9%	-19.0%	1,370,000	46.6%	-45.8%
2023 1月	115	70,608	-1.3%	-20.7%	1,497,300	9.3%	-44.3%
2023 2月	110	64,192	-9.1%	-34.5%	1,475,300	-1.5%	-43.4%
2023 3月	111	129,946	102.4%	0.9%	1,817,500	23.2%	-34.2%
2023 4月	110	177,760	36.8%	18.0%	1,949,100	7.2%	-33.4%

出典) 日本政府観光局 (JNTO)

## (7) 平均客室単価および客室収益指数

### 7-1. 調査対象施設の一部における主要経営指標

- 平均客室単価は 22,451 円となり、前年同月の 14,237 円からは 57.7%増、2019 年同月の 22,341 円からは 0.5%増となった。客室収益指数（平均客室単価に客室稼働率を乗じた指標で、1 室あたりの売上高に相当する）は 17,714 円となり、前年同月の 6,521 円から 171.7%増、2019 年同月の 20,085 円からは 11.8%減となった。
- 平均客室単価は、2019 年 11 月以来、約 3 年半ぶりに 2 万円を超えた。宿泊需要の高まりに応じた価格設定や、人件費・原材料費高騰などに対応した価格設定をとる施設が増えている。一方、客室収益指数も 2019 年 11 月以来、約 3 年半ぶりに 17000 円を超えるも、4 月としては 2019 年当時の水準を下回った。2019 年当時の稼働率の水準に達していない事が要因として考えられる。

月別の客室平均単価

		本年 (円)	前年 (円)	前年比 (%)	2019年 (円)	2019年比 (%)
2022年	5月	13,269	10,365	△ 28.0	17,318	▼ 23.4
2022年	6月	11,981	9,646	△ 24.2	13,181	▼ 9.1
2022年	7月	12,571	10,226	△ 22.9	13,966	▼ 10.0
2022年	8月	12,981	9,953	△ 30.4	13,838	▼ 6.2
2022年	9月	12,427	9,351	△ 32.9	13,175	▼ 5.7
2022年	10月	14,647	11,097	△ 32.0	16,739	▼ 12.5
2022年	11月	18,746	15,104	△ 24.1	20,186	▼ 7.1
2022年	12月	16,376	13,162	△ 24.4	13,825	△ 18.5
2023年	1月	14,365	12,064	△ 19.1	12,712	△ 13.0
2023年	2月	13,626	10,204	△ 33.5	12,628	△ 7.9
2023年	3月	19,754	13,758	△ 43.6	17,185	△ 14.9
2023年	4月	22,451	14,237	△ 57.7	22,341	△ 0.5

月別の客室収益指数

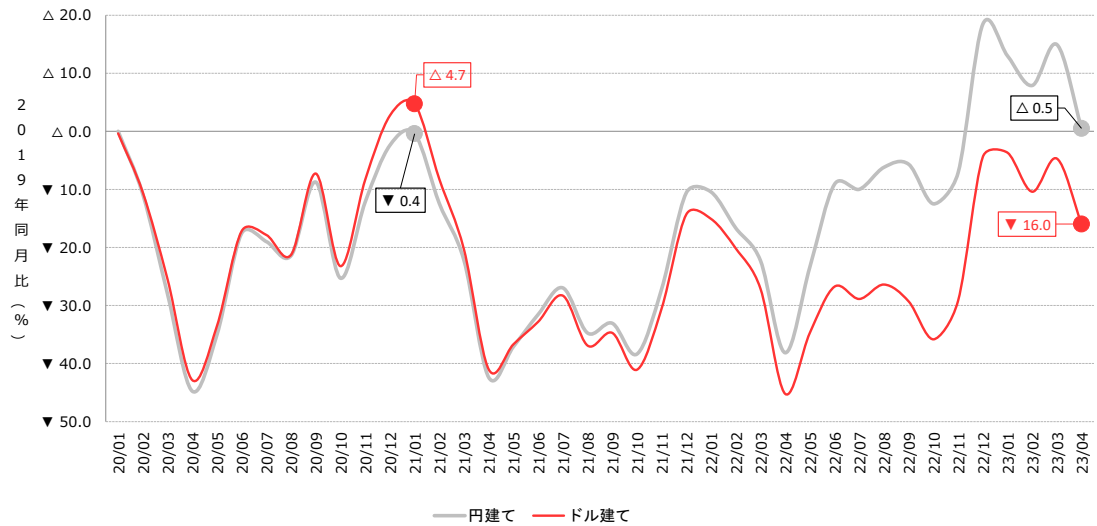
		本年 (円)	前年 (円)	前年比 (%)	2019年 (円)	2019年比 (%)
2022年	5月	6,621	1,451	△ 356.3	14,391	▼ 54.0
2022年	6月	6,110	1,900	△ 221.6	10,518	▼ 41.9
2022年	7月	5,934	3,078	△ 92.8	10,768	▼ 44.9
2022年	8月	6,387	2,647	△ 141.2	11,499	▼ 44.5
2022年	9月	6,760	2,478	△ 172.8	10,922	▼ 38.1
2022年	10月	9,330	4,306	△ 116.7	14,412	▼ 35.3
2022年	11月	15,034	8,896	△ 69.0	17,844	▼ 15.7
2022年	12月	12,020	7,042	△ 70.7	10,521	△ 14.2
2023年	1月	7,929	3,897	△ 103.5	8,339	▼ 4.9
2023年	2月	8,598	3,184	△ 170.1	9,913	▼ 13.3
2023年	3月	15,408	6,219	△ 147.8	14,607	△ 5.5
2023年	4月	17,714	6,521	△ 171.7	20,085	▼ 11.8

※2023年1月～4月の2019年比は2019年1月～4月を元に集計しており、新型コロナウイルス感染症の影響が出始めていた2020年1月～4月が対象ではありません。



## 7-2. 平均客室単価の2019年同月比推移と為替の影響

- 2023年4月の平均客室単価の2019年同月比は、日本円建てで計算すると0.5%増となった。しかしながら、米国ドル建てで換算した場合は16.0%減と、コロナ禍前の水準を下回っている。入国規制緩和にともない、外国人観光客による宿泊需要が増加しつつあるが、日本人客と外国人客で客室価格に対する評価が変わる（外国人客にとっては、コロナ禍前よりも割安に感じる状態が続いている）ことに留意が必要である。



## 7-3. 2023年4月の主要都市別主要経営指標 (出典: STR)

STRとの契約の都合上、過去のデータについては  
非公開とさせていただきます。  
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

STRとの契約の都合上、過去のデータについては  
非公開とさせていただきます。  
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

(1) 主要指標の一覧

- 市内主要旅館 27 施設における 4 月の稼働率は 65.8%となり、前月（3月）の 55.8%から 10.0 ポイント増、前年同月の 30.4%から 35.4 ポイント増、コロナ禍前である 2019 年同月の 79.2%から 13.4 ポイント減となった。インバウンドの回復や修学旅行が再開されたことで前年同月を上回ったと思われる。
- 一人当たり宿泊日数は 1.62 日となり、2019 年当時よりも減少している。2019 年のゴールデンウィークが 10 連休で連泊しやすい状況であったこともあるが、当時よりも高価格帯施設を中心にホテル数が増加しており、宿泊の選択肢が増えたことも影響していると考えられる。
- 外国人比率は 27.7%と 2019 年当時の水準を上回った。今年は桜の開花時期が早まったことで、4 月における花見を目的にした日本人の宿泊数が減少したことも要因の一つであると思われる。

旅館統計

	2023年4月	2023年3月	前月比・差	2022年4月	前年同月比・差	2019年4月	2019年同月比・差
調査対象施設数	27	26		27		27	
販売可能客室数 (1カ月の延べ数)	19,503	19,317	△ 1.0%	16,522	△ 18.0%	17,990	△ 8.4%
稼働客室数 (月間)	12,829	10,779	△ 19.0%	5,022	△ 155.4%	14,247	▼ 10.0%
客室稼働率	65.8%	55.8%	△ 10.0	30.4%	△ 35.4	79.2%	▼ 13.4
総延べ宿泊数	40,024	26,854	△ 49.0%	15,841	△ 152.7%	46,134	▼ 13.2%
総実宿泊客数	24,732	18,631	△ 32.7%	10,335	△ 139.3%	24,997	▼ 1.1%
一部屋当たり客数	3.12	2.49	△ 0.63	3.15	▼ 0.03	3.24	▼ 0.12
一人当たり宿泊日数	1.62	1.44	△ 0.18	1.53	△ 0.09	1.85	▼ 0.23
日本人延べ宿泊数	28,941	18,767	△ 54.2%	15,760	△ 83.6%	34,651	▼ 16.5%
日本人実宿泊客数	17,188	13,301	△ 29.2%	10,254	△ 67.6%	18,471	▼ 6.9%
一人当たり宿泊日数 (日本人)	1.68	1.41	△ 0.27	1.54	△ 0.15	1.88	▼ 0.19
外国人延べ宿泊数	11,083	8,087	△ 37.0%	81	△ 13582.7%	11,483	▼ 3.5%
外国人実宿泊客数	7,544	5,330	△ 41.5%	81	△ 9213.6%	6,526	△ 15.6%
一人当たり宿泊日数 (外国人)	1.47	1.52	▼ 0.05	1.00	△ 0.47	1.76	▼ 0.29
外国人比率	27.7%	30.1%	▼ 2.4	0.5%	△ 27.2	24.9%	△ 2.8
価格変動率	△ 24.9%	△ 5.4%	△ 19.6	-	-	-	-

注) 旅館の価格変動率は、食事無しの素泊まりの場合の価格をもとに算出しております。

前月（2023年3月）、前年同月(2022年4月)の値は当時の発表数値であり、調査対象施設数が異なる為、比較するには注意が必要です。

注) 集計過程で補正処理を行っている都合上、各種指標には小数点以下の端数が発生しており、伸率・差の値は上記の整数値で計算した場合と必ずしも一致しない場合があります。

(2) 稼働率の推移、延べ宿泊数の前年同月比・2019年同月比の推移、外国人比率の推移

京都市内主要旅館の稼働率の推移 (%)

	2023年	2022年	2021年	2019年
1月	39.1	18.8	5.8	42.2
2月	41.3	14.9	4.3	47.1
3月	55.8	27.9	17.9	57.2
4月	65.8	30.4	3.9	79.2
5月	-	64.0	3.0	77.6
6月	-	62.5	11.2	69.9
7月	-	37.6	23.5	50.4
8月	-	25.8	9.0	47.3
9月	-	59.8	11.5	61.1
10月	-	60.0	45.1	70.0
11月	-	69.2	59.0	71.3
12月	-	67.3	47.7	62.9
年間		47.5	24.1	61.7

延べ宿泊数 前年同月比・2019年同月比

	日本人客 (前年同月比)	外国人客 (前年同月比)	総宿泊客 (前年同月比)	日本人客 (2019年同月比)	外国人客 (2019年同月比)	総宿泊客 (2019年同月比)
2022年 4月	△ 790.4%	△ 406.3%	△ 787.0%	▼ 54.3%	▼ 99.3%	▼ 65.5%
2022年 5月	△ 8330.8%	△ 1966.7%	△ 8305.0%	△ 0.0%	▼ 98.8%	▼ 7.4%
2022年 6月	△ 1240.1%	△ 2466.7%	△ 1241.0%	▼ 0.7%	▼ 98.1%	▼ 7.4%
2022年 7月	△ 65.0%	△ 784.6%	△ 65.6%	△ 32.7%	▼ 98.8%	▼ 10.9%
2022年 8月	△ 195.6%	△ 606.3%	△ 197.5%	▼ 57.5%	▼ 98.5%	▼ 67.4%
2022年 9月	△ 2155.2%	△ 9350.0%	△ 2163.0%	△ 9.4%	▼ 95.2%	▼ 0.4%
2022年 10月	△ 30.8%	△ 19250.0%	△ 33.2%	▼ 7.5%	▼ 83.9%	▼ 14.9%
2022年 11月	△ 8.5%	△ 5435.5%	△ 16.7%	▼ 2.7%	▼ 48.5%	▼ 8.5%
2022年 12月	△ 23.0%	△ 19447.6%	△ 35.2%	▼ 9.7%	▼ 15.9%	▼ 10.3%
2023年 1月	△ 118.6%	△ 208000.0%	△ 189.8%	▼ 23.1%	▼ 56.0%	▼ 35.1%
2023年 2月	△ 267.2%	△ 36460.0%	△ 352.7%	▼ 5.3%	▼ 45.6%	▼ 17.0%
2023年 3月	△ 5.6%	△ 29851.9%	△ 50.9%	▼ 4.7%	▼ 11.7%	▼ 7.0%
2023年 4月	△ 83.6%	△ 13582.7%	△ 152.7%	▼ 16.5%	▼ 3.5%	▼ 13.2%

注) 2019年同月比は、2022年4月から2019年同月分を調査開始した為、全てのデータが揃っていません。

## 外国人比率

	2023年	2022年	2021年	2019年
1月	24.6%	0.0%	0.0%	36.3%
2月	19.1%	0.2%	0.5%	29.1%
3月	30.1%	0.2%	0.1%	31.7%
4月	27.7%	0.5%	0.9%	24.9%
5月	-	0.1%	0.4%	7.5%
6月	-	0.1%	0.1%	6.9%
7月	-	0.5%	0.1%	33.2%
8月	-	1.1%	0.5%	24.1%
9月	-	0.5%	0.1%	9.4%
10月	-	1.8%	0.0%	9.7%
11月	-	7.1%	0.2%	12.7%
12月	-	9.1%	0.1%	9.7%

### (3) 月20日以上休業した施設の割合

- 市内主要旅館 27 施設における月 20 日以上休業した施設の割合は 3.7% となった。通常の営業状況に戻った施設が多かったが、一部の施設では改装や人手不足のために休業日を設けていた。

#### 月20日以上休業した施設の割合

	2023年	2022年	2021年	2019年
1月	4.0%	37.9%	3.4%	0.0%
2月	8.0%	41.9%	9.7%	0.0%
3月	3.8%	23.3%	13.3%	7.7%
4月	3.7%	14.8%	-	3.7%
5月	-	6.9%	71.9%	3.4%
6月	-	0.0%	50.0%	3.7%
7月	-	17.9%	31.3%	7.1%
8月	-	14.3%	25.0%	3.6%
9月	-	7.1%	62.5%	3.6%
10月	-	4.2%	19.4%	4.2%
11月	-	3.6%	6.9%	0.0%
12月	-	7.7%	13.8%	0.0%

注) 2021年4月は、当該項目の調査を行っていないため、データはありません。

(1) 宿泊予約サイトにおける 12 週間先までの客室販売価格の推移

- 京都市内宿泊施設の 12 週間先までの客室販売価格は、概ね 2 万円台で推移している。  
7/15 (土) は祇園祭宵山行事の影響で客室販売価格が 3 万円台と高値になっている。

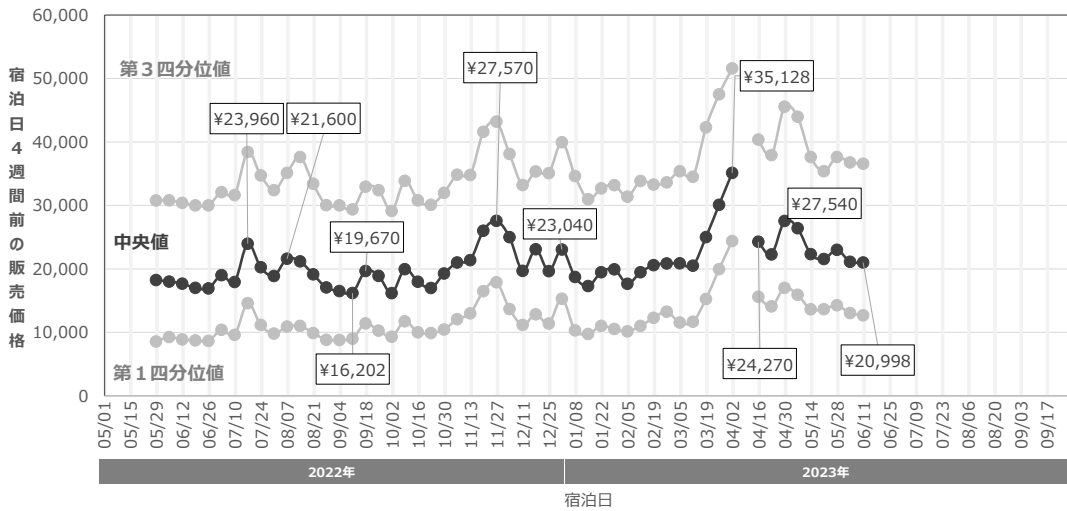
調査 期間	概ね毎週火曜日に価格検索を実施 検索日の週末から、12 週先の週末までの 12 回分のデータを取得
調査 対象	Booking.com およびトラベルコで京都市内のホテル・旅館・簡易宿所等の宿泊施設を検索したときに表示される価格 (2022 年 12 月 5 日までは Booking.com、2022 年 12 月 26 日以降はトラベルコで集計している 為、調査対象施設が異なる場合があり、比較する際には注意が必要)
検索 条件	「1 室 2 名 食事なし、税抜価格、毎週土曜日にチェックインし翌日の日曜日にチェックアウト」の条件で表示される価格を集計。
集計 条件	異常に高額な施設 (外れ値) の影響を回避するため、平均値ではなく中央値を算出。 予約サイトに掲載されている価格は、最終的に購入されなかった客室の価格も含まれることになる。一方で、P17 の STR 社による平均客室単価 (ADR) は、実際に購入された価格をもとに算出される。したがって、これらの値は単純に比較できるものではない。

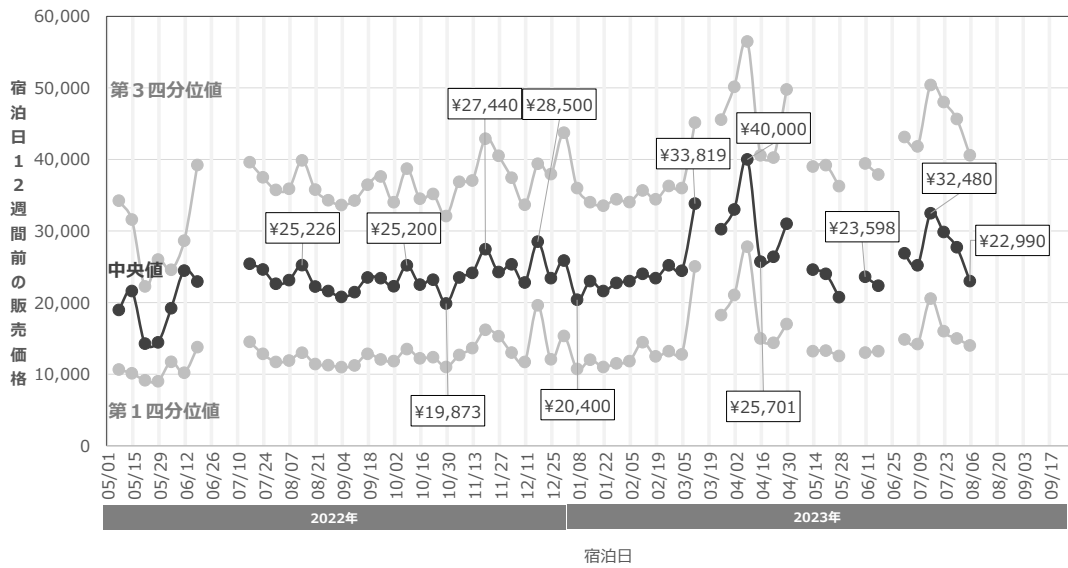
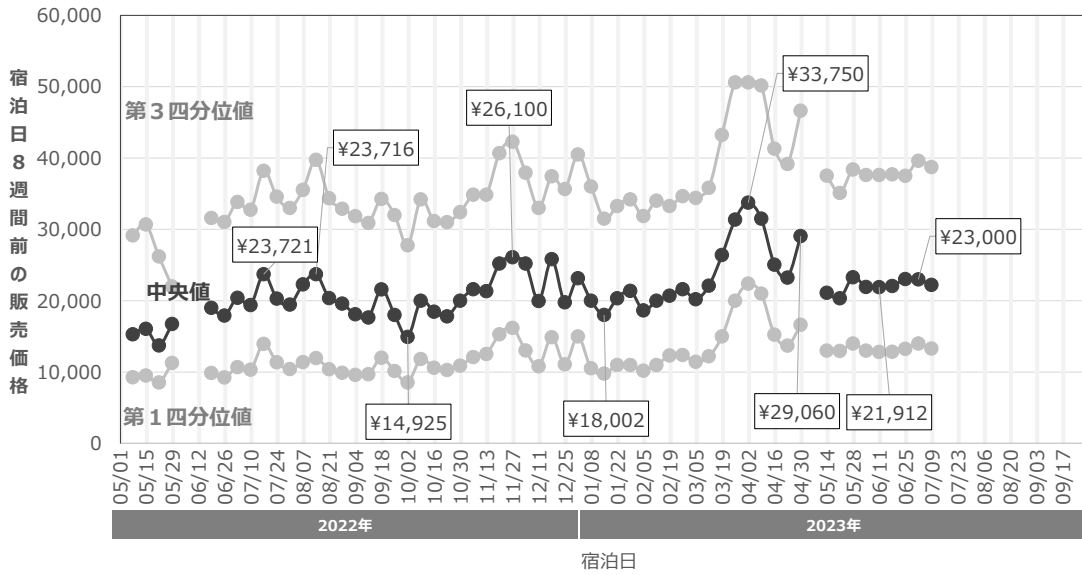
第 3 四分位値 : 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 75% の位置にあたる施設の価格。

中央値 : 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 50% の位置にあたる施設の価格。

第 1 四分位値 : 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 25% の位置にあたる施設の価格。

予約サイトにおける客室販売価格の推移





注) 2022年4月30日~5月28日の間は、調査対象となるWEBサイトの見直しを行っていたため、前年同期比のデータが欠損しています。

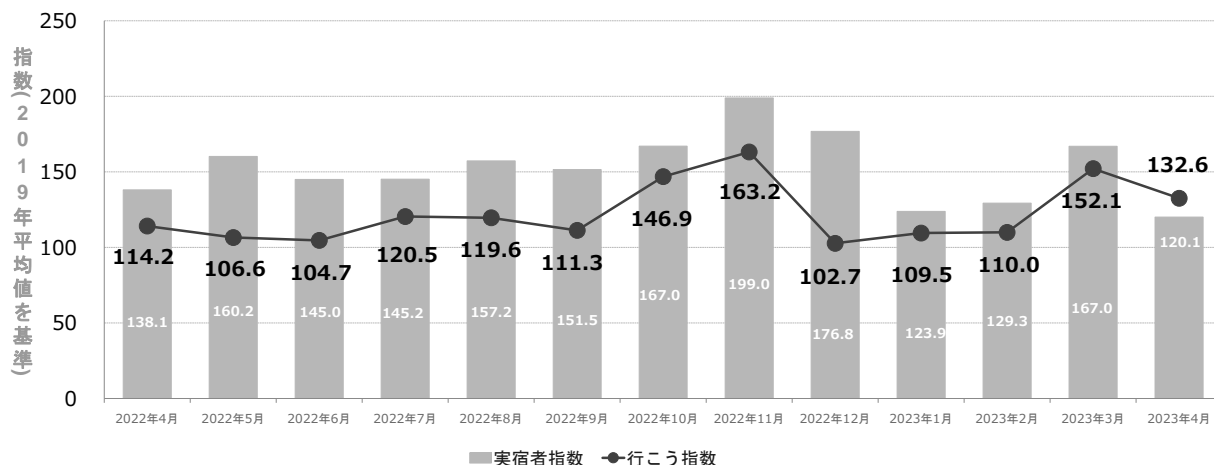
検索時に指定した宿泊日	検索したタイミング	価格の中央値 (円)	前年同時期の中央値 (円)	前年同期比
2023/5/20		21,560	-	-
2023/5/27	宿泊日の4週間前	23,000	18,240	△ 26.1%
2023/6/3		21,120	18,000	△ 17.3%
2023/6/10		20,998	17,673	△ 18.8%
2023/6/17	宿泊日の8週間前	22,052	19,000	△ 16.1%
2023/6/24		23,034	17,920	△ 28.5%
2023/7/1		23,000	20,416	△ 12.7%
2023/7/8		22,230	19,398	△ 14.6%
2023/7/15	宿泊日の12週間前	32,480	25,414	△ 27.8%
2023/7/22		29,862	24,624	△ 21.3%
2023/7/29		27,716	22,624	△ 22.5%
2023/8/5		22,990	23,120	▼ 0.6%

## (2) 京都観光意向指数（通称：行こう指数）

### 2-1. 日本人の訪問意向

- インターネット上における京都観光への訪問意向に関するデータをもとに集計した「行こう指数」の2023年4月の値は132.6（2019年の平均値を100とした場合）となり、前月（3月）の152.1から減少。今年は桜の開花時期が早まったことで桜スポットの検索量などが減ったため「行こう指数」も下落したものの、2019年当時の水準を上回る状況が続いている。

日本人における京都観光訪問意向指数（行こう指数）の推移



### 2023年4月に注目を集めた京都観光関連の主な番組・ニュース

報道日時	媒体	局名・掲載媒体	番組名・記事名	内容、取材スポットなど
4/8 (土)	TV	TV 東京	新美の巨人たち	叡山電車、比叡山
4/12 (水)	TV/SNS	Twitter	京都競馬場リニューアルオープン期待	京都競馬場
4/15 (土)	TV	TBS	熱狂マニアさん！	京大カレー部
4/21 (金)	TV	TBS	日本横断 超!! 弾丸グルメツアー	MUNI KYOTO など
4/22 (土)	TV/WEB/SNS	Twitter	京都競馬場リニューアルオープン	京都競馬場
4/23 (日)	SNS	Twitter	2.5 次元アイドルグループ「シクフォニ」×スイパラ	四条河原町店 (5/12～5/31)
4/26 (水)	TV	日本テレビ	東野・岡村の旅猿	サンガスタジアム e スポーツゾーン、飲食店、旅館など
4/26 (水)	TV	NHK	グレーテルのかまど (再)	伏見稲荷大社、下鴨神社、三宅八幡宮

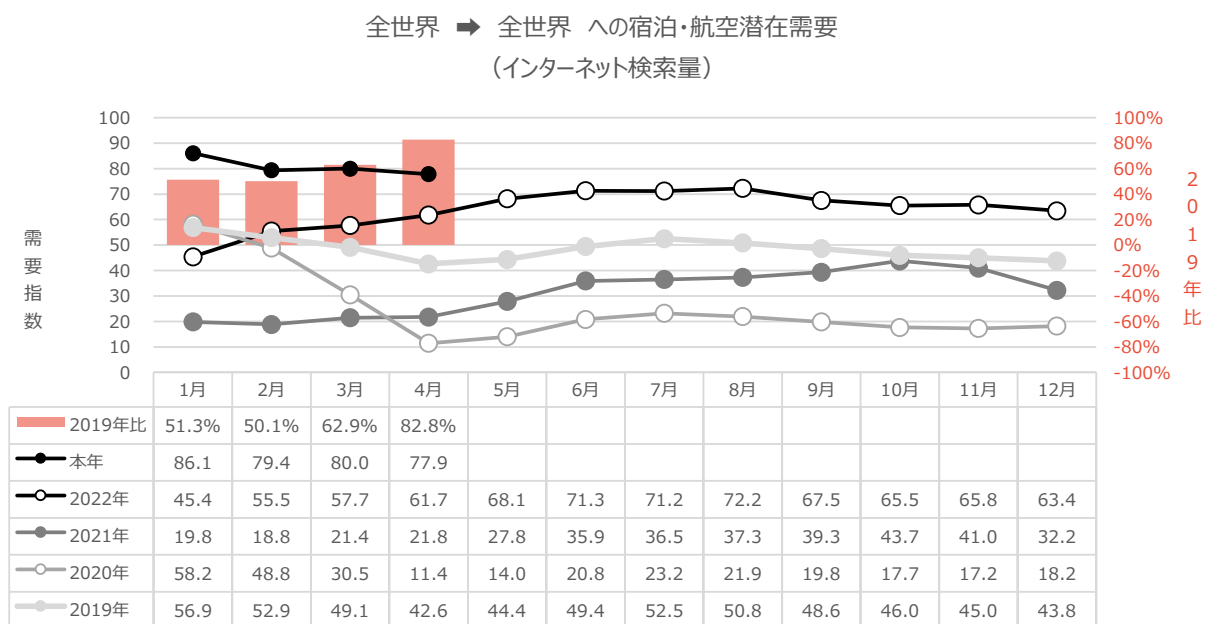
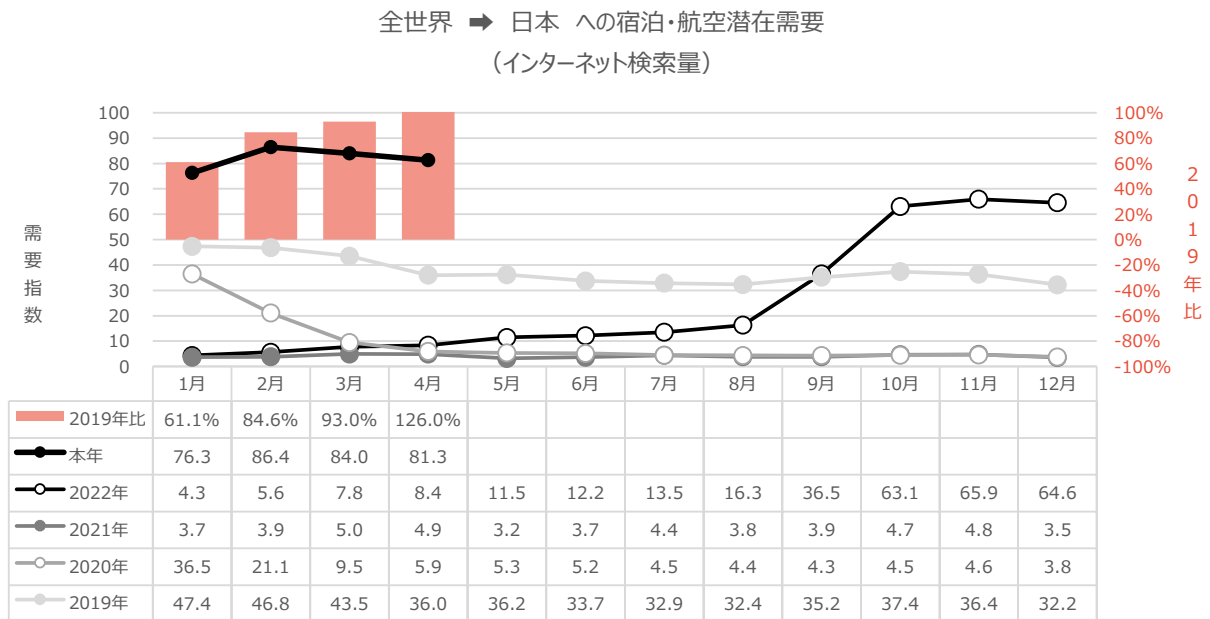
出所) VLe ライナック社 「i-Catch」、「Destination Insights with Google」、

ヴァリューズ社 「dockpit」、当協会運営「京都観光 Navi」データを活用し独自に集計



## 2-2. 外国人の国際旅行意向

- 全世界のインターネットユーザーによる訪日旅行に関する航空および宿泊需要の検索動向を Google が指数化した結果によると、2023年4月は81.3となった。入国制限が撤廃されたことや円安の影響を受け、コロナ禍前の2019年同月を大幅に上回り、需要指数は高水準で推移している。
- 全世界における国際旅行に関する潜在需要（航空および宿泊需要の検索動向の指数）は、2023年4月は77.9となり、コロナ禍前の2019年同月比では82.8%増となった。世界的な入国制限緩和に合わせて、需要指数は非常に高い水準を維持している。



出所) Google Travel Trends をもとに京都市観光協会にて集計

### (3) 京都市内の宿泊施設数・客室の推移

- 2023年4月末時点での京都市内における営業許可を受けた宿泊施設の施設数は、16軒開業、23軒廃業、差し引き7軒減少して、3,437軒となり、前年同月の3,565軒からは3.6%の減少となった。
- 総客室数（推計）は58,241室となり、前年同月の58,584室から0.6%の減少となった。

	施設数						客室数			
	ホテル・旅館 施設数	簡易宿所 施設数	総施設数	前年比	新規開業	廃業	ホテル・旅館 客室数	簡易宿所 客室数	総客室数	前年比
2014年度 (2015.3月末)	542	460	1,002	-	106	-	26,260	2,929	29,189	-
2015年度 (2016.3月末)	532	696	1,228	△22.6%	255	29	26,297	3,489	29,786	△2.0%
2016年度 (2017.3月末)	550	1,493	2,043	△66.4%	838	23	27,753	6,134	33,887	△13.8%
2017年度 (2018.3月末)	575	2,291	2,866	△40.3%	909	86	29,172	9,247	38,419	△13.4%
2018年度 (2019.3月末)	624	2,990	3,614	△26.1%	919	171	33,608	12,539	46,147	△20.1%
2019年度 (2020.3月末)	656	3,337	3,993	△10.5%	663	284	36,243	17,228	53,471	△15.9%
2020年度 (2021.3月末)	679	3,104	3,783	▼5.3%	422	632	39,729	16,454	56,183	△5.1%
2021年度 (2022.3月末)	680	2,887	3,567	▼5.7%	203	419	42,065	16,551	58,616	△4.3%
2022年度 (2023.3月末)	650	2,794	3,444	▼3.4%	143	266	42,579	16,001	58,580	▼0.1%
	施設数						客室数			
	ホテル・旅館 施設数	簡易宿所 施設数	総施設数	前年比	新規開業	廃業	ホテル・旅館 客室数	簡易宿所 客室数	総客室数	前年比
2022.4月末	676	2,889	3,565	▼5.8%	15	17	42,023	16,561	58,584	△3.2%
2022.5月末	673	2,867	3,540	▼5.9%	7	32	42,041	16,433	58,474	△2.3%
2022.6月末	672	2,851	3,523	▼5.9%	8	25	42,183	16,340	58,523	△2.0%
2022.7月末	673	2,845	3,518	▼5.7%	12	17	42,450	16,305	58,754	△2.1%
2022.8月末	675	2,834	3,509	▼5.4%	9	18	42,781	16,240	59,021	△2.3%
2022.9月末	676	2,824	3,500	▼5.1%	9	18	43,050	16,181	59,231	△2.2%
2022.10月末	677	2,831	3,508	▼4.5%	17	9	43,319	16,220	59,539	△2.7%
2022.11月末	671	2,808	3,479	▼4.9%	9	38	43,139	16,087	59,226	△1.7%
2022.12月末	669	2,809	3,478	▼4.1%	16	17	43,214	16,091	59,305	△1.9%
2023.1月末	657	2,804	3,461	▼4.2%	9	26	42,638	16,061	58,699	△0.2%
2023.2月末	653	2,793	3,446	▼4.2%	11	26	42,577	15,997	58,574	▼0.6%
2023.3月末	650	2,794	3,444	▼3.4%	21	23	42,579	16,001	58,580	▼0.1%
2023.4月末	645	2,792	3,437	▼3.6%	16	23	42,251	15,990	58,241	▼0.6%

出所) 京都市 保健福祉局「旅館業法に基づく許可施設数の推移」をもとに集計

注) 客室数は年度末（毎年3月末）時点しか発表されないため、それ以外の月の数値は、年度末の施設あたり客室数をもとに補完推計して算出しています。

## (4) ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況

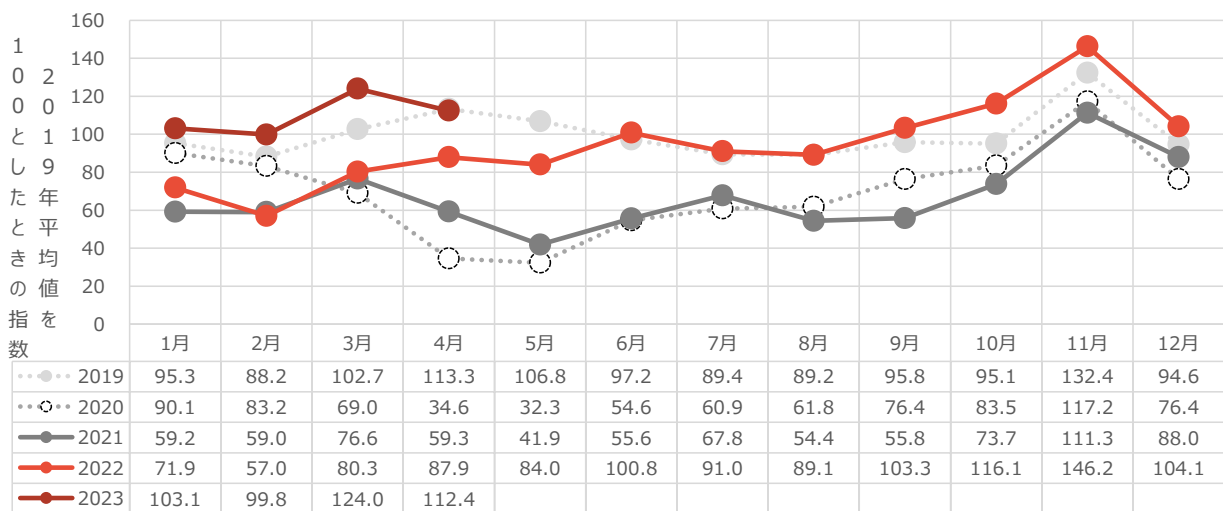
### 4-1. 市内の日本人来街者数の実績

京都市内の主要地点 39 箇所における日本人来街者数<sup>※</sup>を、携帯電話の位置情報をもとにしたビッグデータから以下の通り集計した。

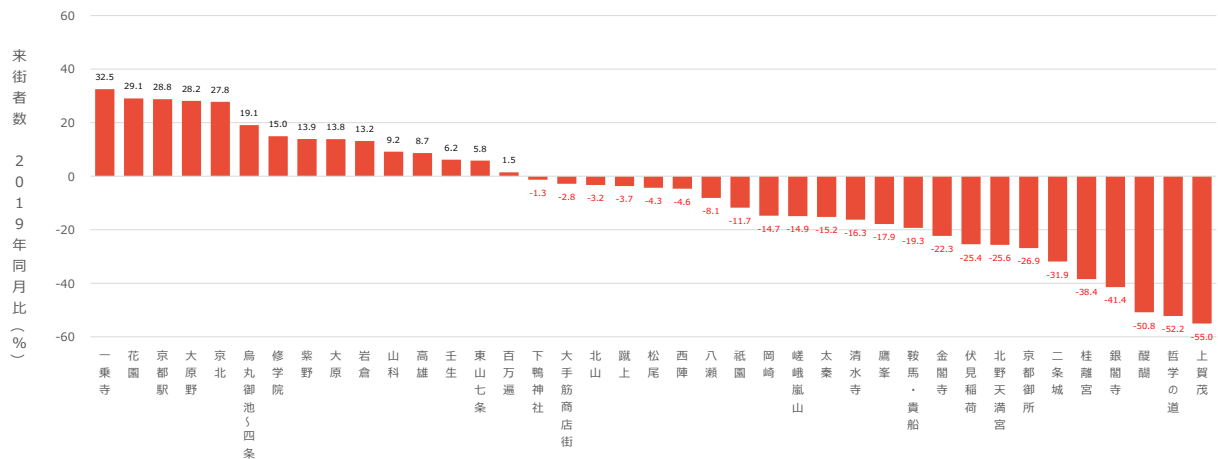
- 2023 年 4 月の来街者指数は 112.4（2019 年の平均値を 100 とした場合）となり、前年同月の 87.9 を 24.5 ポイント上回った。また、コロナ禍前である 2019 年同月と同水準となった。
- 地点別の指数の 2019 年同月比をみると、今年は桜の開花が早まったことから、4 月における桜名所の指数は 2019 年から減少した。

※ 測定の対象とする地域内の居住者や、通勤等の目的で頻繁に来訪・滞在する人以外で、当該地域を訪れる人の数

京都市内39地点における日本人来街者指数の推移



京都市内39地点における 日本人来街者数 2019年同月比



出所) KDDI 社のスマートフォン位置情報 (KDDI Location Analyzer) をもとに集計

2022 年 6 月分から上記システムの集計精度が高まった為、過去のデータとの単純比較はできません。

#### 4-2. 年代別の分布

- 京都駅周辺の来街者数の前年同月比は、新型コロナウイルス感染症の拡大が落ち着いたことから、全年代で増加した。特に70代以上の増加が顕著である。
- 年代別構成比での60代以上が占める割合は32.9%と、2か月連続で30%を超えた。

##### 京都駅周辺の来街者数の前年同月比

年	月	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
2022	4	△ 30.3%	△ 37.3%	△ 39.3%	△ 38.7%	△ 55.3%	△ 76.1%
2022	5	△ 103.3%	△ 120.7%	△ 124.7%	△ 115.9%	△ 145.6%	△ 195.8%
2022	6	△ 105.4%	△ 115.6%	△ 97.8%	△ 100.1%	△ 114.9%	△ 143.6%
2022	7	△ 51.2%	△ 53.6%	△ 51.9%	△ 50.5%	△ 58.3%	△ 47.2%
2022	8	△ 79.8%	△ 77.4%	△ 82.1%	△ 75.9%	△ 70.4%	△ 68.8%
2022	9	△ 127.0%	△ 110.8%	△ 105.8%	△ 98.3%	△ 101.7%	△ 103.1%
2022	10	△ 74.4%	△ 68.0%	△ 61.0%	△ 57.5%	△ 61.2%	△ 68.9%
2022	11	△ 42.8%	△ 41.0%	△ 33.4%	△ 31.8%	△ 31.8%	△ 37.2%
2022	12	△ 27.8%	△ 22.3%	△ 20.8%	△ 17.8%	△ 19.8%	△ 17.5%
2023	1	△ 52.1%	△ 48.7%	△ 43.3%	△ 36.7%	△ 44.7%	△ 47.4%
2023	2	△ 76.5%	△ 73.6%	△ 80.0%	△ 95.4%	△ 54.4%	△ 134.9%
2023	3	△ 56.4%	△ 46.4%	△ 51.2%	△ 64.8%	△ 32.5%	△ 107.3%
2023	4	△ 29.5%	△ 22.0%	△ 28.6%	△ 41.7%	△ 3.1%	△ 63.5%

##### 京都駅周辺の来街者の年代別構成比

年	月	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
2022	4	19.0%	15.9%	17.3%	15.3%	16.6%	15.8%
2022	5	20.1%	17.1%	17.1%	15.0%	16.0%	14.6%
2022	6	19.9%	17.3%	16.9%	15.0%	15.9%	15.1%
2022	7	21.9%	17.6%	17.9%	15.3%	15.1%	12.2%
2022	8	24.5%	17.8%	19.3%	15.1%	13.1%	10.2%
2022	9	24.0%	17.6%	17.1%	14.7%	14.2%	12.3%
2022	10	20.7%	16.6%	16.5%	14.9%	15.6%	15.7%
2022	11	19.6%	15.6%	15.7%	14.6%	16.8%	17.7%
2022	12	22.1%	17.7%	17.6%	14.6%	14.6%	13.4%
2023	1	23.3%	18.7%	18.4%	14.7%	13.6%	11.4%
2023	2	22.1%	15.9%	17.7%	17.2%	12.1%	14.9%
2023	3	20.8%	14.2%	17.3%	16.7%	12.7%	18.3%
2023	4	18.8%	14.8%	17.0%	16.5%	13.1%	19.8%

出所) KDDI 社のスマートフォン位置情報 (KDDI Location Analyzer) をもとに集計

### (5) 京都市内4百貨店における免税売上げ

	2023年4月	2022年4月	前年同月比	2019年4月	2019年同月比
免税件数	22,558件	375件	△5,915.5%	35,874件	▼37.1%
免税単価	6万7,610円	28万3,686円	▼76.2%	5万5,548円	△21.7%
免税売上額	15億2,514万円	10,638万円	△1,333.6%	19億9,274万円	▼23.5%
総売上額	177億1,709万円	150億3,175万円	△17.9%	183億3,227万円	▼3.4%
免税売上割合	8.6%	0.7%	△7.9pts	10.9%	▼2.3pts

※総売上額には免税対象とならない飲食サービス売上げ等も含まれます(税別)

		免税売上(万円)					免税割合					
		当年	前年	前年比	2019年	2019年比	当年	前年	前年比	2019年	2019年比	
2022年	4月	10,638	6,159	72.7%	199,274	-94.7%	0.7%	0.5%	△0.2	10.9%	▼10.2	
	5月	11,245	13,950	-19.4%	161,464	-93.0%	0.7%	1.7%	▼1.0	9.0%	▼8.3	
	6月	13,799	11,154	23.7%	146,483	-90.6%	0.8%	0.8%	△0.0	7.8%	▼7.0	
	7月	20,561	5,773	256.2%	142,213	-85.5%	1.2%	0.4%	△0.8	7.6%	▼6.4	
	8月	17,404	6,754	157.7%	124,408	-86.0%	1.2%	0.6%	△0.6	7.3%	▼6.1	
	9月	17,714	7,906	124.1%	118,425	-85.0%	1.1%	0.6%	△0.5	5.7%	▼4.6	
	10月	54,325	11,603	368.2%	135,393	-59.9%	3.1%	0.7%	△2.4	8.5%	▼5.4	
	11月	97,553	9,366	941.6%	159,972	-39.0%	4.9%	0.5%	△4.4	8.0%	▼3.1	
	12月	122,074	10,896	1020.4%	142,600	-14.4%	4.7%	0.5%	△4.2	5.5%	▼0.8	
	2023	1月	98,558	12,341	698.6%	122,300	-19.4%	5.5%	0.8%	△4.7	6.2%	▼0.7
		2月	226,152	11,283	1994.3%	167,735	-34.8%	14.6%	0.9%	△13.7	9.9%	△4.7
		3月	113,084	9,375	1196.2%	172,657	-34.5%	5.8%	0.6%	△5.2	8.3%	▼2.5
4月		152,514	10,638	1333.6%	199,274	-23.5%	8.6%	0.7%	△7.9	10.9%	▼2.3	

### 免税売上額に占める国・地域別割合(構成比)

順位	2023年4月				2022年4月	
	国・地域名	構成比	前年同月比	2019年同月比	国・地域名	構成比
1	台湾	22.9%	△15.0ポイント	△18.8ポイント	中国	73.0%
2	中国	18.3%	▼54.7ポイント	▼61.9ポイント	台湾	7.85%
3	アメリカ	11.8%	△11.0ポイント	△9.53ポイント	マレーシア	2.21%
4	香港	8.07%	△7.51ポイント	△4.67ポイント	シンガポール	0.74%
5	韓国	5.57%	△5.11ポイント	△3.09ポイント	香港	0.56%

注) 2年以上外国に滞在する日本人が一時帰国し、入国後6か月未満である場合も免税対象となります。これに該当する免税売上げは国・地域別構成比の計算に含めているが、ランキングからは除外しています。

(6) 京都総合観光案内所（京なび）利用者数 ※JR 京都駅ビル 2 階

相談者数 (人)	2023年 4月	2023年 3月	前月比	2022年 4月	前年 同月比	2019年 4月	2019年 同月比
日本人	18,597	27,763	▼ 33.0%	19,130	▼ 2.8%	31,380	▼40.7%
外国人	18,268	13,053	△ 40.0%	479	△3,713.8%	37,487	▼51.3%
合計	36,865	40,816	▼ 9.7%	19,609	△ 88.0%	68,867	▼46.5%
外国人 比率	49.6%	32.0%	▼ 17.6pts	2.4%	△47.1pts	54.4%	▼4.9pts
来所者数 (自動カウン ト機による)	76,499	84,187	▼ 9.1%	45,063	△169.8%	126,664	▼39.6%

外国人相談者における国・地域別割合

順位	2023年4月		2023年3月		2022年4月		2019年4月	
	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比
1	アメリカ	12.2%	韓国	11.4%	中国	30.1%	アメリカ	11.4%
2	フランス	10.6%	台湾	9.1%	フランス	11.4%	中国	9.7%
3	台湾	7.5%	香港	7.6%	アメリカ	10.0%	オーストラリア	8.4%
4	韓国	7.3%	シンガポール	5.0%	ブラジル	5.0%	フランス	8.3%
5	オーストラリア	6.9%	ドイツ	4.8%	イギリス	5.0%	イタリア	8.2%

## (7) 為替レートの推移

月平均Telegraphic Transfer Buying（「外貨」を「円」に交換するときのレート）

数値が小さくなるほど円高となり、外国人が訪日旅行をする際不利となる

時点	米ドル	ユーロ	英ポンド	豪ドル	香港ドル	台湾ドル	中国 人民元	タイ バーツ	韓国 ウォン	
2019	1月	108.0	123.0	136.8	76.0	13.5	0.281	15.8	3.35	9.5
	2月	109.4	123.8	139.6	76.9	13.6	0.277	16.1	3.45	9.7
	3月	110.2	124.2	142.6	76.7	13.7	0.275	16.3	3.43	9.6
	4月	<b>110.7</b>	<b>124.1</b>	<b>141.7</b>	<b>77.6</b>	<b>13.8</b>	<b>0.274</b>	<b>16.3</b>	<b>3.43</b>	<b>9.6</b>
	5月	108.9	121.4	136.8	74.2	13.6	0.282	15.6	3.38	9.1
	6月	107.1	120.5	133.0	73.1	13.4	0.288	15.4	3.39	9.0
	7月	107.3	120.0	131.2	73.6	13.4	0.293	15.4	3.44	9.0
	8月	105.3	116.8	125.3	70.0	13.1	0.288	14.7	3.38	8.6
	9月	106.5	116.7	128.5	71.1	13.3	0.288	14.8	3.43	8.8
	10月	107.2	117.9	132.4	71.4	13.4	0.282	14.9	3.48	8.9
	11月	107.9	118.8	136.3	72.3	13.5	0.278	15.2	3.52	9.1
	12月	108.2	119.8	139.0	73.1	13.6	0.272	15.3	3.54	9.1
2020	1月	108.4	119.9	138.9	72.9	13.6	0.272	15.5	3.51	9.2
	2月	109.0	118.5	138.7	71.4	13.7	0.272	15.4	3.44	9.0
	3月	106.4	117.5	129.2	65.0	13.4	0.278	15.0	3.28	8.6
	4月	<b>107.0</b>	<b>115.9</b>	<b>130.0</b>	<b>65.8</b>	<b>13.5</b>	<b>0.276</b>	<b>15.0</b>	<b>3.23</b>	<b>8.6</b>
	5月	106.4	115.5	127.8	68.1	13.4	0.277	14.8	3.27	8.6
	6月	106.6	119.6	130.8	72.1	13.5	0.274	14.9	3.37	8.7
	7月	105.8	120.7	131.1	73.0	13.4	0.273	14.9	3.33	8.7
	8月	105.1	123.9	135.3	74.3	13.3	0.275	15.0	3.32	8.8
	9月	104.8	123.2	133.3	74.5	13.2	0.274	15.2	3.29	8.8
	10月	104.3	122.4	132.6	73.0	13.2	0.270	15.4	3.29	9.0
	11月	103.4	122.0	133.9	73.9	13.0	0.271	15.5	3.35	9.2
	12月	102.8	124.7	135.4	76.0	13.0	0.269	15.6	3.37	9.3
2021	1月	102.7	124.7	137.5	78.1	12.9	0.268	15.7	3.38	9.3
	2月	104.4	125.9	141.9	79.6	13.2	0.263	16.1	3.44	9.3
	3月	107.6	127.9	146.6	81.8	13.6	0.257	16.4	3.45	9.4
	4月	<b>108.1</b>	<b>128.9</b>	<b>147.0</b>	<b>82.0</b>	<b>13.6</b>	<b>0.257</b>	<b>16.4</b>	<b>3.41</b>	<b>9.6</b>
	5月	108.2	131.2	150.0	82.8	13.6	0.250	16.7	3.41	9.5
	6月	109.1	131.3	150.6	82.2	13.8	0.250	16.9	3.43	9.6
	7月	109.3	128.9	148.4	80.0	13.8	0.252	16.7	3.30	9.5
	8月	108.9	127.8	147.6	78.2	13.7	0.251	16.7	3.24	9.3
	9月	109.2	128.3	147.5	78.7	13.7	0.249	16.8	3.26	9.2
	10月	112.1	129.7	150.8	81.6	14.1	0.245	17.3	3.30	9.4
	11月	113.1	128.8	149.6	81.5	14.2	0.242	17.6	3.37	9.5
	12月	112.9	127.2	147.4	79.4	14.2	0.242	17.6	3.32	9.4
2022	1月	113.9	128.5	151.7	80.5	14.3	0.239	17.8	3.38	9.4
	2月	114.2	129.1	151.9	80.4	14.3	0.239	17.9	3.45	9.4
	3月	117.5	129.1	152.2	85.3	14.7	0.238	18.4	3.49	9.5
	4月	<b>125.0</b>	<b>135.0</b>	<b>159.5</b>	<b>91.1</b>	<b>15.6</b>	<b>0.228</b>	<b>19.3</b>	<b>3.66</b>	<b>10.0</b>
	5月	127.8	134.8	156.2	88.6	16.0	0.220	18.8	3.66	10.0
	6月	132.9	140.1	161.1	92.1	16.6	0.219	19.7	3.76	10.3
	7月	135.8	138.0	160.2	91.8	17.0	0.216	20.0	3.69	10.3
	8月	134.2	135.3	158.0	92.0	16.8	0.220	19.6	3.69	10.1
	9月	142.1	140.2	158.2	93.7	17.8	0.216	20.1	3.79	10.1
	10月	146.2	143.4	162.4	91.7	18.3	0.215	20.2	3.80	10.1
	11月	141.5	143.7	163.1	91.9	17.8	0.219	19.5	3.83	10.3
	12月	134.1	141.4	160.4	89.1	16.9	0.225	19.0	3.80	10.3
2023	1月	129.4	139.2	155.7	88.7	16.2	0.231	18.9	3.86	10.3
	2月	131.8	140.8	156.5	89.8	16.5	0.226	19.1	3.83	10.2
	3月	132.9	141.8	158.4	87.4	16.6	0.226	19.1	3.80	10.1
	4月	<b>132.4</b>	<b>144.7</b>	<b>161.9</b>	<b>87.3</b>	<b>16.6</b>	<b>0.227</b>	<b>19.1</b>	<b>3.82</b>	<b>9.9</b>

※韓国ウォンは100ウォンあたりのレート

出所) 三菱UFJリサーチ&コンサルティング 外国為替相場

# 宿泊状況調査結果詳細 (2023年4月)

(公社)京都市観光協会  
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2023年(4月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2023	2022	伸率	2023 構成比	2022 構成比	2023	2022	伸率	2023 構成比	2022 構成比	2023	2022	伸率	2023 構成比	2022 構成比
北米	アメリカ	38740	504	7586.5%	21.8%	31.3%	103,852	1,137	9033.9%	23.0%	31.1%	51,871	690	7417.5%	22.6%	29.1%
	カナダ	4,228	27	15559.3%	2.4%	1.7%	12,859	49	26142.9%	2.8%	1.3%	6,446	33	19433.3%	2.8%	1.4%
	北米小計	42,968	531	7991.9%	24.2%	33.0%	116,711	1,186	9740.7%	25.8%	32.5%	58,317	723	7966.0%	25.4%	30.5%
中南米	メキシコ	1,769	3	58866.7%	1.0%	0.2%	5,101	6	84916.7%	1.1%	0.2%	2,336	2	116700.0%	1.0%	0.1%
	ブラジル	1,040	7	14757.1%	0.6%	0.4%	3,715	46	7976.1%	0.8%	1.3%	1,825	35	5114.3%	0.8%	1.5%
	その他	1,383	11	12472.7%	0.8%	0.7%	3,646	26	13923.1%	0.8%	0.7%	1,879	15	12426.7%	0.8%	0.6%
	南米小計	4,192	21	19861.9%	2.4%	1.3%	12,462	78	15876.9%	2.8%	2.1%	6,040	52	11515.4%	2.6%	2.2%
ヨーロッパ	イギリス	9,448	50	18796.0%	5.3%	3.1%	27,087	89	30334.8%	6.0%	2.4%	14,446	64	22471.9%	6.3%	2.7%
	フランス	7,656	53	14345.3%	4.3%	3.3%	19,103	139	13643.2%	4.2%	3.8%	10,417	106	9727.4%	4.5%	4.5%
	ドイツ	4,840	39	12310.3%	2.7%	2.4%	14,239	95	14888.4%	3.2%	2.6%	7,992	71	11156.3%	3.5%	3.0%
	イタリア	5,197	8	64862.5%	2.9%	0.5%	15,255	12	127025.0%	3.4%	0.3%	7,908	8	98750.0%	3.4%	0.3%
	オランダ	1,738	24	7141.7%	1.0%	1.5%	5,163	74	6877.0%	1.1%	2.0%	2,717	43	6218.6%	1.2%	1.8%
	スペイン	2,284	12	18933.3%	1.3%	N/A	6,422	15	42713.3%	1.4%	0.4%	3,240	15	21500.0%	1.4%	0.6%
	スイス	1,979	6	32883.3%	1.1%	0.4%	5,420	43	12504.7%	1.2%	1.2%	2,685	23	11573.9%	1.2%	1.0%
	スウェーデン	926	13	7023.1%	0.5%	0.8%	2,615	23	11269.6%	0.6%	0.6%	1,394	17	8100.0%	0.6%	0.7%
	フィンランド	444	5	8780.0%	0.2%	0.3%	1,615	10	16050.0%	0.4%	0.3%	954	7	13528.6%	0.4%	0.3%
	ロシア	669	5	13280.0%	0.4%	0.3%	1,763	9	19488.9%	0.4%	0.2%	886	3	29433.3%	0.4%	0.1%
	その他	7,579	83	9031.3%	4.3%	5.2%	21,998	173	12615.6%	4.9%	4.7%	11,544	125	9135.2%	5.0%	5.3%
ヨーロッパ小計	42,760	298	14249.0%	24.1%	18.5%	120,680	682	17595.0%	26.7%	18.7%	64,183	482	13216.0%	27.9%	20.3%	
東アジア	中国	9,145	135	6674.1%	5.1%	8.4%	21,794	413	5177.0%	4.8%	11.3%	11,085	301	3582.7%	4.8%	12.7%
	台湾	18,751	57	32796.5%	10.5%	3.5%	39,272	62	63241.9%	8.7%	1.7%	19,823	74	26687.8%	8.6%	3.1%
	香港	5,348	58	9120.7%	3.0%	3.6%	12,890	125	10212.0%	2.9%	3.4%	6,157	77	7896.1%	2.7%	3.3%
	韓国	10,143	95	10576.8%	5.7%	5.9%	21,383	252	8385.3%	4.7%	6.9%	10,990	248	4331.5%	4.8%	10.5%
	東アジア小計	43,387	345	12475.9%	24.4%	21.4%	95,339	852	11090.0%	21.1%	23.3%	48,055	700	6765.0%	20.9%	29.5%
東南アジア	フィリピン	1,392	5	27740.0%	0.8%	0.3%	3,128	17	18300.0%	0.7%	0.5%	1,497	9	16533.3%	0.7%	0.4%
	ベトナム	686	4	17050.0%	0.4%	0.2%	1,382	10	13720.0%	0.3%	0.3%	761	10	7510.0%	0.3%	0.4%
	タイ	3,353	33	10060.6%	1.9%	2.0%	7,113	71	9918.3%	1.6%	1.9%	3,490	38	9084.2%	1.5%	1.6%
	インドネシア	3,662	25	14548.0%	2.1%	1.6%	7,721	164	4607.9%	1.7%	4.5%	3,636	14	25871.4%	1.6%	0.6%
	マレーシア	2,507	21	11838.1%	1.4%	1.3%	6,065	39	15451.3%	1.3%	1.1%	2,959	20	14695.0%	1.3%	0.8%
	シンガポール	5,297	72	7256.9%	3.0%	4.5%	13,961	126	10980.2%	3.1%	3.4%	6,779	83	8067.5%	2.9%	3.5%
	インド	1,778	8	22125.0%	1.0%	0.5%	4,771	17	27964.7%	1.1%	0.5%	2,375	12	19691.7%	1.0%	0.5%
	その他	991	16	6093.8%	0.6%	1.0%	3,339	16	20768.8%	0.7%	0.4%	1,647	9	18200.0%	0.7%	0.4%
	東南アジア小計	19,666	184	10588.0%	11.1%	11.4%	47,480	460	10221.7%	10.5%	12.6%	23,144	195	11768.7%	10.1%	8.2%
中東	イスラエル	4,166	12	34616.7%	2.3%	0.7%	10,182	12	84750.0%	2.3%	0.3%	5,424	11	49209.1%	2.4%	0.5%
	カタール	153	0	100.0%	0.1%	N/A	209	0	100.0%	0.0%	N/A	106	0	100.0%	0.0%	N/A
	UAE	347	3	11466.7%	0.2%	0.2%	897	8	11112.5%	0.2%	0.2%	421	7	5914.3%	0.2%	0.3%
	サウジアラビア	226	0	100.0%	0.1%	N/A	394	0	100.0%	0.1%	N/A	209	0	100.0%	0.1%	N/A
	トルコ	532	0	100.0%	0.3%	N/A	1,464	3	48700.0%	0.3%	0.1%	810	0	100.0%	0.4%	N/A
	その他	838	3	27833.3%	0.5%	0.2%	2,432	6	40433.3%	0.5%	0.2%	1,237	4	30825.0%	0.5%	0.2%
	中東小計	6,262	18	34688.9%	3.5%	1.1%	15,578	29	53617.2%	3.4%	0.8%	8,207	22	37204.5%	3.6%	0.9%
オセアニア	オーストラリア	11,097	33	33527.3%	6.2%	2.0%	30,855	100	30755.0%	6.8%	2.7%	14,883	56	26476.8%	6.5%	2.4%
	ニュージーランド	1,117	2	55750.0%	0.6%	0.1%	3,163	5	63160.0%	0.7%	0.1%	1,523	5	30360.0%	0.7%	0.2%
	その他	84	0	100.0%	0.0%	N/A	321	0	100.0%	0.1%	N/A	112	0	100.0%	0.0%	N/A
	オセアニア小計	12,298	35	35037.1%	6.9%	2.2%	34,339	105	32603.8%	7.6%	2.9%	16,518	61	26978.7%	7.2%	2.6%
アフリカ	2,748	15	18220.0%	1.5%	0.9%	1,036	20	5080.0%	0.2%	0.5%	1,448	16	8950.0%	0.6%	0.7%	
海外その他	3,479	164	2021.3%	2.0%	10.2%	8,341	241	3361.0%	1.8%	6.6%	4,008	118	3296.6%	1.7%	5.0%	
外国人合計	177,760	1,611	10934.1%			451,966	3,653	12272.5%			229,920	2,369	9605.4%			
日本人合計	222,154	255,470	-13.0%			367,824	402,786	-8.7%			224,178	258,700	-13.3%			
合計	399,914	257,081	55.6%			819,790	406,439	101.7%			454,098	261,069	73.9%			

	2023	2022	伸率・前年同月差
販売可能客室数	575,537室	569,418室	1.1%
稼働客室数	454,098室	261,069室	73.9%
稼働率	78.9%	45.8%	33.1ポイント増
外国人比率 (延べ人数ベース)	55.1%	0.9%	54.2ポイント増
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	50.6%	0.9%	49.7ポイント増

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。小数点第一位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

(1)調査時期: 2023年4月1日～2023年4月30日  
(2)対象施設数: 110ホテル(19,185室)



# 宿泊状況調査結果詳細 (2023年1月～4月累計)

(公社)京都市観光協会  
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2023年(1月～4月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2023	2022	伸率	2023 構成比	2022 構成比	2023	2022	伸率	2023 構成比	2022 構成比	2023	2022	伸率	2023 構成比	2022 構成比
北米	アメリカ	85,205	1,080	7789.4%	19.3%	29.0%	230,421	2,554	8922.0%	52.1%	68.6%	115,855	1,376	8319.7%	26.2%	37.0%
	カナダ	9,705	34	2844.1%	2.2%	0.9%	28,860	83	34671.1%	6.5%	2.2%	14,614	59	24669.5%	3.3%	1.6%
	北米小計	94,910	1,114	8419.7%	21.4%	29.9%	259,281	2,637	9732.4%	58.6%	70.8%	130,469	1,435	8991.9%	29.5%	38.5%
中南米	メキシコ	3,143	7	44800.0%	0.7%	0.2%	9,243	14	65921.4%	2.1%	0.4%	4,219	4	105375.0%	1.0%	0.1%
	ブラジル	2,565	12	21275.0%	0.6%	0.3%	7,973	90	8758.9%	1.8%	2.4%	3,985	62	6327.4%	0.9%	1.7%
	その他	2,362	17	13794.1%	0.5%	0.5%	7,120	35	20242.9%	1.6%	0.9%	3,737	23	16147.8%	0.8%	0.6%
	南米小計	8,070	36	22316.7%	1.8%	1.0%	24,336	139	17407.9%	5.5%	3.7%	11,941	89	13316.9%	2.7%	2.4%
ヨーロッパ	イギリス	17,407	85	20378.8%	3.9%	2.3%	49,331	257	19094.9%	11.1%	6.9%	26,732	94	28338.3%	6.0%	2.5%
	フランス	12,211	149	8095.3%	2.8%	4.0%	32,214	327	9751.4%	7.3%	8.8%	17,852	235	7496.6%	4.0%	6.3%
	ドイツ	9,406	52	17988.5%	2.1%	1.4%	27,461	142	19238.7%	6.2%	3.8%	15,830	107	14694.4%	3.6%	2.9%
	イタリア	8,563	22	38822.7%	1.9%	0.6%	25,764	46	55908.7%	5.8%	1.2%	13,632	33	41209.1%	3.1%	0.9%
	オランダ	2,851	37	7605.4%	0.6%	1.0%	8,017	93	8520.4%	1.8%	2.5%	4,342	55	7794.5%	1.0%	1.5%
	スペイン	5,401	18	29905.6%	1.2%	0.5%	14,472	27	53500.0%	3.3%	0.7%	7,597	23	32930.4%	1.7%	0.6%
	スイス	3,224	22	14554.5%	0.7%	0.6%	8,794	81	10756.8%	2.0%	2.2%	4,550	48	9379.2%	1.0%	1.3%
	スウェーデン	1,649	15	10893.3%	0.4%	0.4%	4,436	29	15196.6%	1.0%	0.8%	2,423	20	12015.0%	0.5%	0.5%
	フィンランド	884	6	14633.3%	0.2%	0.2%	3,080	12	25566.7%	0.7%	0.3%	1,786	9	19744.4%	0.4%	0.2%
	ロシア	1,326	11	11954.5%	0.3%	0.3%	3,301	37	8821.6%	0.7%	1.0%	1,667	20	8235.0%	0.4%	0.5%
	その他	13,101	129	10055.8%	3.0%	3.5%	39,578	591	6596.8%	8.9%	15.9%	21,365	393	5336.4%	4.8%	10.6%
ヨーロッパ小計	76,023	546	13823.6%	17.2%	14.7%	216,448	1,642	13082.0%	48.9%	44.1%	117,776	1,037	11257.4%	26.6%	27.9%	
東アジア	中国	23,453	360	6414.7%	5.3%	9.7%	55,973	935	5886.4%	12.6%	25.1%	30,103	677	4346.5%	6.8%	18.2%
	台湾	63,831	93	68535.5%	14.4%	2.5%	137,597	244	56292.2%	31.1%	6.6%	68,802	127	54074.8%	15.5%	3.4%
	香港	24,704	101	24359.4%	5.6%	2.7%	53,602	185	28874.1%	12.1%	5.0%	27,436	120	22763.3%	6.2%	3.2%
	韓国	40,848	150	27132.0%	9.2%	4.0%	86,916	436	19834.9%	19.6%	11.7%	45,481	380	11868.7%	10.3%	10.2%
	東アジア小計	152,836	704	21609.7%	34.5%	18.9%	334,088	1,800	18460.4%	75.5%	48.3%	171,822	1,304	13076.5%	38.8%	35.0%
東南アジア	フィリピン	4,626	11	41954.5%	1.0%	0.3%	7,059	23	30591.3%	1.6%	0.6%	4,246	12	35283.3%	1.0%	0.3%
	ベトナム	2,743	49	5498.0%	0.6%	1.3%	2,944	59	4889.8%	0.7%	1.6%	2,113	49	4212.2%	0.5%	1.3%
	タイ	8,645	71	12076.1%	2.0%	1.9%	17,689	172	10184.3%	4.0%	4.6%	8,767	78	11139.7%	2.0%	2.1%
	インドネシア	8,195	28	29167.9%	1.9%	0.8%	16,743	185	8950.3%	3.8%	5.0%	8,360	29	28727.6%	1.9%	0.8%
	マレーシア	8,226	24	34175.0%	1.9%	0.6%	19,508	59	32964.4%	4.4%	1.6%	9,504	32	29600.0%	2.1%	0.9%
	シンガポール	16,965	129	13051.2%	3.8%	3.5%	44,123	226	19423.5%	10.0%	6.1%	21,928	130	16767.7%	5.0%	3.5%
	インド	5,954	17	34923.5%	1.3%	0.5%	8,287	40	20617.5%	1.9%	1.1%	5,650	29	19382.8%	1.3%	0.8%
	その他	2,379	76	3030.3%	0.5%	2.0%	7,607	127	5889.8%	1.7%	3.4%	3,884	89	4264.0%	0.9%	2.4%
東南アジア小計	57,733	405	14155.1%	13.0%	10.9%	123,960	891	13812.5%	28.0%	23.9%	64,452	448	14286.6%	14.6%	12.0%	
中東	イスラエル	6,924	12	57600.0%	1.6%	0.3%	16,843	12	140258.3%	3.8%	0.3%	9,046	11	82136.4%	2.0%	0.3%
	カタール	242	0	#DIV/0!	0.1%	0.0%	443	0	#DIV/0!	0.1%	0.0%	195	0	#DIV/0!	0.0%	0.0%
	UAE	825	11	7400.0%	0.2%	0.3%	2,025	19	10557.9%	0.5%	0.5%	1,026	14	7228.6%	0.2%	0.4%
	サウジアラビア	565	3	18733.3%	0.1%	0.1%	1,093	0	#DIV/0!	0.2%	0.0%	589	3	19533.3%	0.1%	0.1%
	トルコ	842	0	#DIV/0!	0.2%	0.0%	2,110	3	70233.3%	0.5%	0.1%	1,188	0	#DIV/0!	0.3%	0.0%
	その他	1,744	6	28966.7%	0.4%	0.2%	4,986	14	35514.3%	1.1%	0.4%	2,678	7	38157.1%	0.6%	0.2%
	中東小計	11,142	32	34718.8%	2.5%	0.9%	27,500	48	57191.7%	6.2%	1.3%	14,722	35	41962.9%	3.3%	0.9%
オセアニア	オーストラリア	24,664	42	58623.8%	5.6%	1.1%	66,373	152	43566.4%	15.0%	4.1%	33,187	79	41908.9%	7.5%	2.1%
	ニュージーランド	2,216	2	110700.0%	0.5%	0.1%	6,089	5	121680.0%	1.4%	0.1%	3,039	5	60680.0%	0.7%	0.1%
	その他	242	0	#DIV/0!	0.1%	0.0%	661	0	#DIV/0!	0.1%	0.0%	325	0	#DIV/0!	0.1%	0.0%
	オセアニア小計	27,122	44	61540.9%	6.1%	1.2%	73,123	157	46475.2%	16.5%	4.2%	36,551	84	43413.1%	8.3%	2.3%
アフリカ	3,519	16	21893.8%	0.8%	0.4%	2,704	27	9914.8%	0.6%	0.7%	2,344	21	11061.9%	0.5%	0.6%	
海外その他	11,151	826	1250.0%	2.5%	22.2%	19,708	645	2955.5%	4.5%	17.3%	12,402	383	3138.1%	2.8%	10.3%	
外国人合計	442,506	3,723	11785.7%			1,081,148	7,986	13438.0%			562,479	4,836	11531.1%			
日本人合計	999,713	818,969	22.1%			1,680,476	1,339,164	25.5%			1,022,686	851,063	20.2%			
合計	1,442,219	822,692	75.3%			2,761,624	1,347,150	105.0%			1,585,165	855,899	85.2%			

	2023	2022	伸率・前年同月差
販売可能客室数	2,300,832室	2,204,204室	4.4%
稼働客室数	1,585,165室	855,899室	85.2%
稼働率	68.9%	38.8%	30.1ポイント増
外国人比率 (延べ人数ベース)	39.1%	0.6%	38.5ポイント増
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	35.5%	0.6%	34.9ポイント増

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。  
(1)調査時期:2023年1月1日～2023年4月30日  
(2)回答施設数:【2023】1月(115ホテル、19,283室)、2月(110ホテル、19,050室)、3月(111ホテル、19,333室)、4月(110ホテル、19,185室)